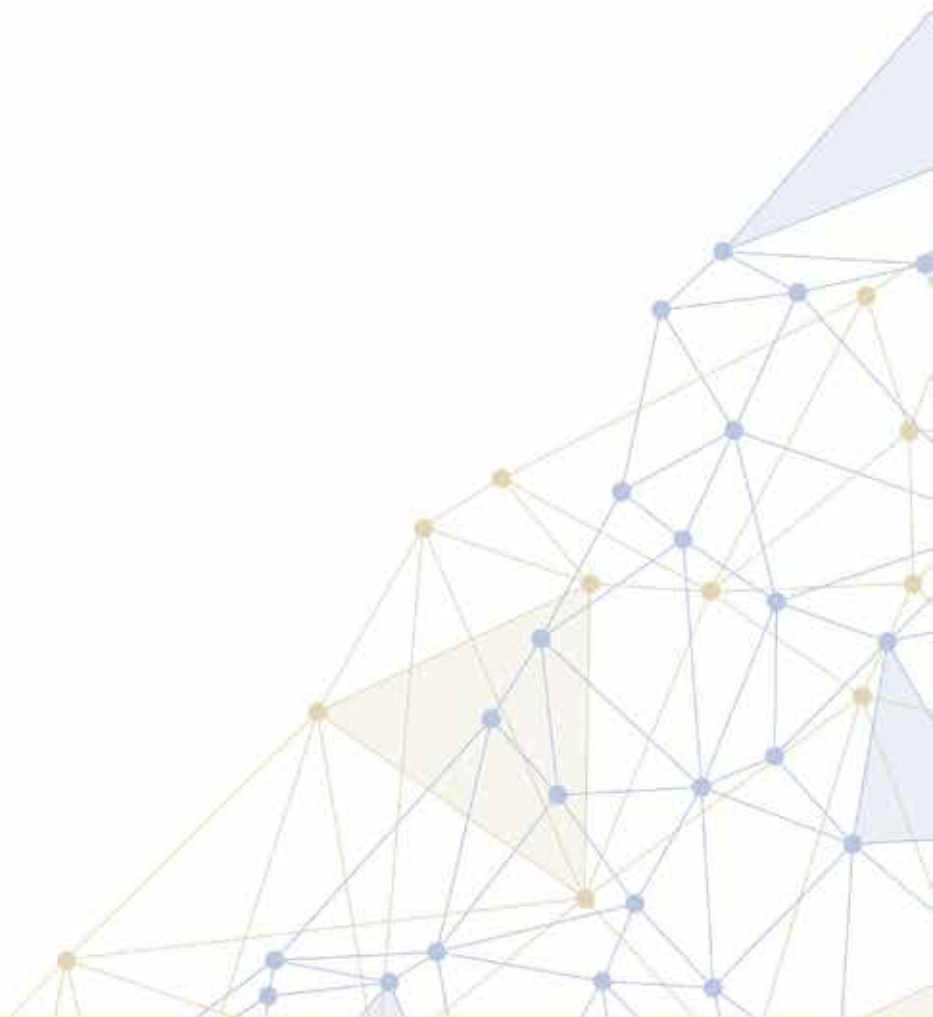




2018年7月号 投信マーケット MAB アナリスト・アイ

2018年7月17日作成



目次

I. 投信マーケットの動き

6月の市場動向	P 4
投資信託全体	P 5 ~ P 1 0
国内株式	P 1 1
国内債券	P 1 2
外国株式	P 1 3
エマージング株式	P 1 4
外国債券	P 1 5
エマージング債券	P 1 6
ハイイールド債券	P 1 7
不動産投信	P 1 8
複合資産	P 1 9
資産ごとの純資産残高上位ファンドの推移	P 2 0 ~ P 2 4

II. 今月のトピック

『長期の資産形成への課題を考える』	P 2 6 ~ P 3 6
-------------------	---------------

I . 投信マーケットの動き

金融市場動向

- 6月の金融市場は、月前半は米朝首脳会談の開催や主要各国の良好な経済指標の発表により堅調に推移する場面もあったが、月後半に米国発の貿易摩擦懸念が各国との間で激化の様相を帯びると、月末にかけて下落基調に転じた。
- 株式市場は、米国発の貿易摩擦懸念が意識されたことで各国とも株価は上値が重い展開となった。欧州ではイタリアの政局混乱など足並みの揃わないEU諸国の動向が懸念されたことも影響した。他方、新興国では米ドル高による資本流出懸念の高まりに加えて、各国の政治経済の混乱が懸念され軟調に推移した。
- 債券市場は、日本では日銀の金融政策により低位で安定推移した。米国では貿易摩擦懸念から金利は低下基調で推移した。欧州ではECB(欧州中央銀行)が来年夏まで政策金利の引き上げは行わないと発表したことから、金利先高感が弱まった。
- 為替市場は、米ドル・円、ユーロ・円ともに小幅な円安となった。月前半は良好な経済指標などが発表される中で安全通貨の円が売られる展開となったが、月末にかけて世界経済の下振れリスクが意識されると米ドル・円、ユーロ・円ともに軟調な推移となった。

投信マーケット動向

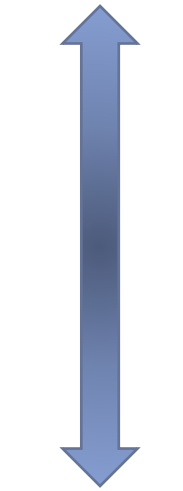
- 6月の資金流入動向は約1,110億の流入超と、前月から大幅に増加し、3ヵ月振りに1,000億円を超える水準を回復した。不動産投信や債券型ファンドからの資金流出が継続する一方、国内および外国株式ファンドへの流入額が先月から拡大し、資金流入をけん引した。
- 資金流入では、外国株式、複合資産、国内株式が資金を集めた。月末にかけ株価が軟調となったことで、押し目買いの好機と捉えた投資家による購入の動きが強まった。
- 資金流出では、前月に続き不動産投信、外国債券、ハイイールド債券から資金が流出した。米国の政策金利上昇への懸念から、依然として資金流出の流れが続いている。
- リターンは不動産投信が上位となった。不動産市況の好調さや米長期金利が3%を下回る水準で推移したことなどを背景に、2ヵ月連続でトップとなった。一方で新興国資産のリターンは下位となった。政治情勢を巡る不透明感や通貨安の動きの拡大が懸念され、パフォーマンスは低調となっている。

💡 好調な不動産市況や金利低下を受けREITが上位に

- 6月は前月に続き不動産市況が好調であったことや、米長期金利が3%を下回る水準で推移したことを背景に、不動産投信(REIT)が上位となった。
- 他方で、政治情勢を巡る不透明感や通貨安の動きの拡大が懸念され、新興国資産のパフォーマンスは低調となっている。

<各資産のリターン順位の推移> 過去12ヵ月分の月次、直近3ヵ月・直近6ヵ月・1年間

リターン
上位



リターン
下位

	2017年7月	2017年8月	2017年9月	2017年10月	2017年11月	2017年12月	2018年1月	2018年2月	2018年3月	2018年4月	2018年5月	2018年6月	直近3ヵ月	直近6ヵ月	直近12ヵ月
エマーヅング株式	エマーヅング株式	国内株式	国内株式	国内株式	外国株式	エマーヅング株式	国内債券	国内債券	外国株式	REIT	REIT	REIT	REIT	国内債券	国内株式
2.9%	2.2%	4.5%	5.4%	2.1%	3.0%	3.3%	0.3%	0.1%	3.5%	1.2%	2.0%	5.5%	0.2%	11.8%	
エマーヅング債券	エマーヅング債券	外国株式	エマーヅング株式	REIT	エマーヅング株式	国内株式	外国債券	REIT	国内株式	外国株式	外国債券	外国株式	外国株式	REIT	外国株式
1.1%	1.0%	4.2%	3.1%	1.8%	2.7%	1.9%	-2.5%	0.0%	2.4%	0.5%	0.3%	4.2%	-1.5%	5.3%	
ハイイールド債券	国内株式	ハイイールド債券	外国株式	エマーヅング株式	国内株式	外国株式	エマーヅング債券	外国債券	REIT	国内債券	外国株式	国内株式	外国株式	REIT	REIT
1.0%	0.4%	2.1%	1.6%	0.9%	2.4%	0.7%	-2.6%	-0.8%	2.2%	0.1%	0.1%	0.3%	-3.8%	2.8%	
外国株式	国内債券	エマーヅング株式	国内債券	外国株式	REIT	国内債券	ハイイールド債券	エマーヅング債券	ハイイールド債券	国内株式	国内債券	国内債券	国内債券	国内株式	エマーヅング株式
0.9%	0.3%	1.5%	0.0%	0.3%	2.1%	-0.2%	-2.7%	-1.1%	1.3%	-1.3%	0.0%	0.0%	-4.1%	1.2%	
国内株式	外国債券	外国債券	REIT	国内債券	ハイイールド債券	エマーヅング債券	エマーヅング株式	ハイイールド債券	外国債券	外国債券	ハイイールド債券	外国債券	外国債券	国内債券	国内債券
0.8%	0.2%	1.4%	-0.3%	0.1%	1.8%	-0.9%	-3.6%	-1.9%	1.1%	-1.6%	-0.3%	-0.2%	-5.4%	0.5%	
REIT	ハイイールド債券	エマーヅング債券	外国債券	エマーヅング債券	エマーヅング債券	ハイイールド債券	国内株式	国内株式	エマーヅング株式	ハイイールド債券	国内株式	ハイイールド債券	ハイイールド債券	外国債券	外国債券
0.6%	-0.3%	1.3%	-0.4%	-0.2%	1.8%	-1.3%	-3.9%	-2.3%	0.3%	-3.0%	-0.8%	-2.0%	-7.6%	-3.0%	
外国債券	外国株式	REIT	ハイイールド債券	外国債券	外国債券	外国債券	外国株式	外国株式	国内債券	エマーヅング株式	エマーヅング債券	エマーヅング債券	エマーヅング債券	エマーヅング債券	ハイイールド債券
0.3%	-0.7%	0.9%	-0.4%	-0.6%	1.6%	-2.0%	-4.6%	-3.8%	-0.1%	-3.4%	-2.1%	-6.6%	-10.8%	-4.7%	
国内債券	REIT	国内債券	エマーヅング債券	ハイイールド債券	国内債券	REIT	REIT	エマーヅング株式	エマーヅング債券	エマーヅング債券	エマーヅング株式	エマーヅング株式	エマーヅング株式	エマーヅング株式	エマーヅング債券
0.0%	-0.7%	-0.2%	-1.0%	-1.0%	0.1%	-2.0%	-4.7%	-3.9%	-0.5%	-4.1%	-4.3%	-7.2%	-11.2%	-7.3%	



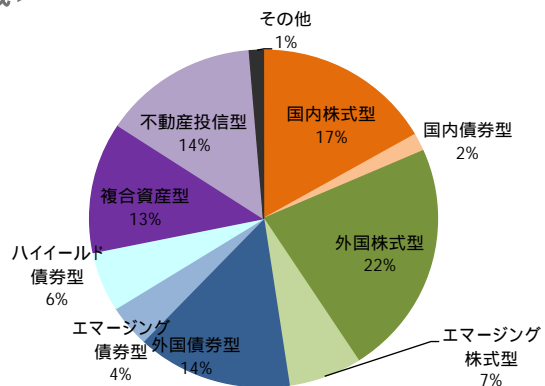
1.1%	-0.2%	2.1%	1.5%	0.6%	1.6%	0.3%	-3.4%	-2.0%	1.8%	-0.5%	0.0%	1.2%	-3.9%	2.8%
------	-------	------	------	------	------	------	-------	-------	------	-------	------	------	-------	------

ETF、DC専用、SMA専用、公社債投信等を除いた公募投信から、円ヘッジ、一部円ヘッジを使用しているファンドを除外したものを対象とし、各期間別の収益率をカテゴリ別に単純平均して作成したランキング表
MAB 300は我が国を代表する公募追加型株式投資信託(純資産額上位300銘柄)を選定し、分配金再投資基準価額を単純平均した指数

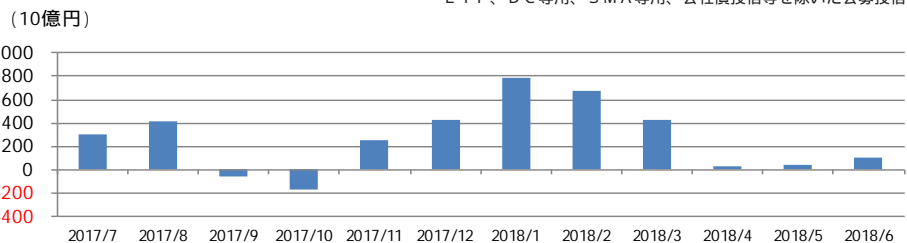
💡 低水準ながら流入額は拡大傾向

- 6月の資金流入動向は約1,110億の流入超と、前月から増加し、3ヵ月振りに1,000億円を超える水準を回復した。
- 流入額は過去の水準と比べると依然として低位ではあるものの、足元では拡大傾向となっている。

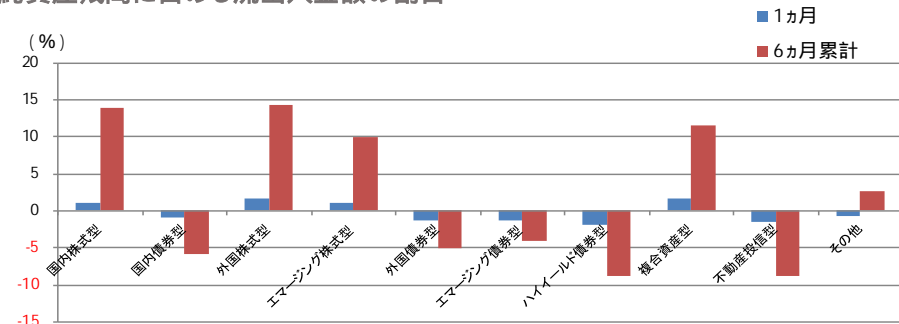
< 残高構成 >



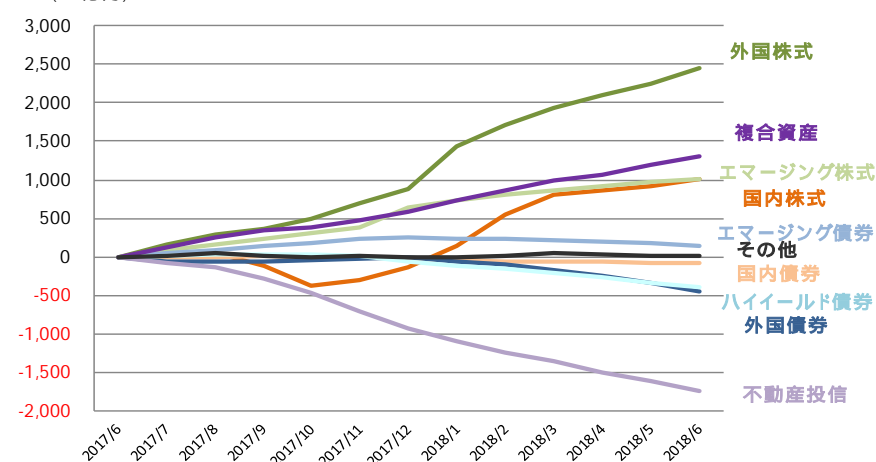
< 資金流入金額推移 >



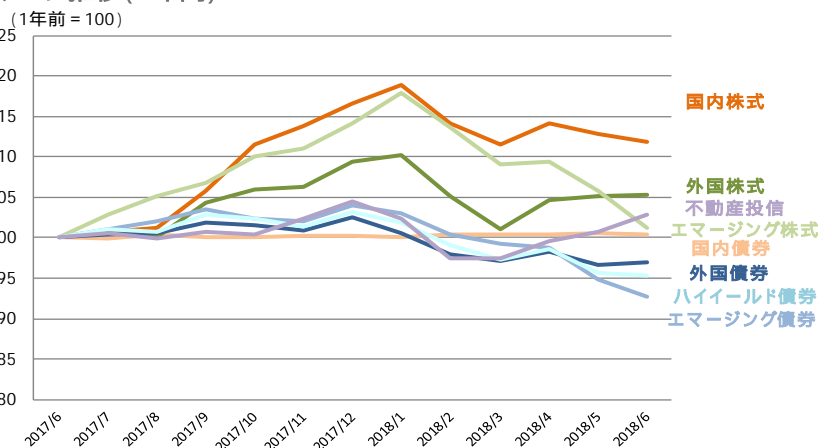
< 純資産残高に占める流入金額の割合 >



< 資金流入 (1年間の累積金額) >



< リターン推移 (1年間) >



ETF、DC専用、SMA専用、公社債投信等を除く公募投信から、円ヘッジ、一部円ヘッジを使用しているファンドを除外したもの

💡 株式ファンドへの流入拡大

- 直近縮小傾向にあった先進国株式への流入額が拡大した。国内株式は4ヵ月振り、外国株式は5ヵ月振りに前月比増加となった。月末にかけ株価が軟調となったことで、押し目買いの好機と捉えた投資家による購入の動きが強まった。
- 他方で不動産投信・債券ファンドからの資金流出は継続した。米国の政策金利上昇への懸念から、依然として資金流出の流れが続いている。
- 債券ファンドのなかでも欧州債券を投資対象とするファンドは3ヵ月連続の流入超となっている。流入をけん引しているのはバンクローンやABSといった債券種別に投資するファンドではあるが、カテゴリー全体として欧州圏は米国と比べると金利先高感が弱いことなどが資金流入にプラスに働いているものと考えられる。

< 各資産の資金流入の推移 > 過去12ヵ月分の月次、直近3ヵ月間・直近6ヵ月間・1年間

(単位: 百万円)

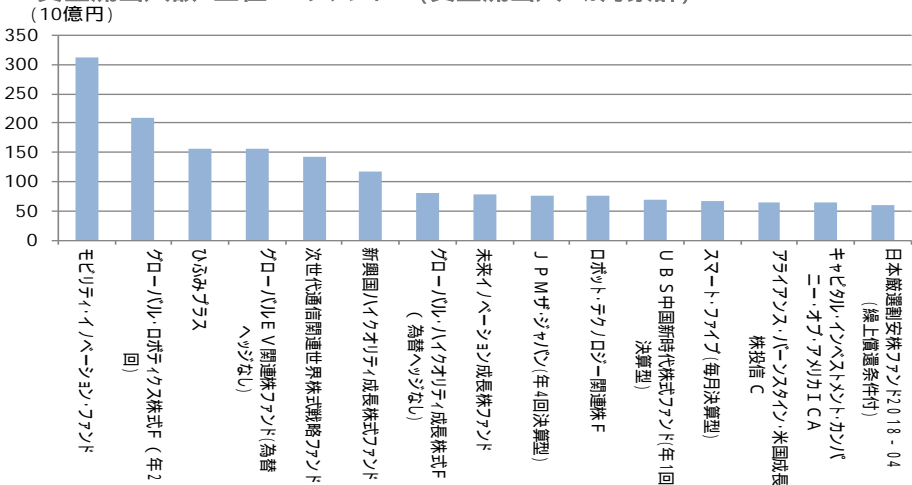
		純資産残高	資金流入														
		2018/6	2017/7	2017/8	2017/9	2017/10	2017/11	2017/12	2018/1	2018/2	2018/3	2018/4	2018/5	2018/6	直近3ヵ月	直近6ヵ月	1年
国内株式	一般	5,610,176	-49,107	-35,979	-74,830	-153,931	29,119	105,163	149,381	151,178	116,502	59,356	46,203	48,705	154,264	571,325	391,760
	小型	1,128,015	31,472	20,904	21,325	6,800	40,720	65,382	85,028	32,434	29,745	29,136	26,370	20,609	76,115	223,322	409,925
	インデックスその他	2,114,902	21,382	61,051	-114,653	-115,029	13,796	-10,978	42,760	215,947	118,871	-28,299	-23,231	18,218	-33,312	344,266	199,835
国内債券	一般	861,121	1,618	-6,828	10,184	-4,704	-10,834	-14,391	-13,590	-14,926	-4,589	-8,039	-7,717	-7,542	-23,298	-56,403	-81,358
外国株式	グローバル・複合地域	8,805,202	130,820	139,459	111,652	145,961	222,656	216,346	537,482	278,024	198,324	134,476	107,972	172,758	415,206	1,429,036	2,395,930
	米国・北米	2,035,971	-17,794	-13,027	-39,714	-8,982	-6,148	-12,535	27,883	17,377	12,427	19,392	48,307	45,754	113,453	171,140	72,940
	欧州	217,385	11,395	8,984	2,482	2,150	4,258	3,691	350	3,920	575	-1,257	-1,953	-1,322	-4,532	313	33,273
	アジア・オセアニア	824,207	34,046	-181	-4,788	-17,452	-10,003	-19,998	-19,882	-7,810	9,832	776	-2,187	-13,597	-15,008	-32,868	-51,244
エマージング株式	グローバル・複合地域	851,690	13,270	11,226	49,087	32,243	21,253	152,365	32,762	24,957	19,975	17,204	10,603	5,101	32,908	110,602	390,046
	BRICS	1,688,695	77,578	60,790	26,203	46,183	41,504	96,060	53,416	31,486	23,487	31,986	33,060	23,875	88,921	197,310	545,628
	その他	1,050,317	-8,518	1,979	-2,462	-1,348	5,307	10,617	16,759	9,303	10,625	2,701	13,265	8,475	24,441	61,128	66,703
外国債券	グローバル・複合地域	5,174,937	-12,383	11,454	29,699	50,606	41,360	50,588	-14,334	-23,936	-40,805	-44,644	-73,213	-78,320	-196,177	-275,252	-103,928
	米国・北米	843,331	-2,318	3,675	-12,232	-15,040	-14,456	-16,181	-14,674	-8,010	-14,771	-14,582	-18,044	-16,804	-49,430	-86,885	-143,437
	欧州	75,623	1,357	478	474	2,437	1,916	-1,223	-219	-634	-370	13	2,768	783	3,564	2,341	7,780
	アジア・オセアニア	1,527,906	-40,072	-20,981	-23,528	-18,790	-12,121	-12,457	-20,554	-12,091	-10,106	-12,472	-16,988	-12,794	-42,254	-85,005	-212,954
エマージング債券	グローバル・複合地域	957,751	6,951	6,536	6,864	21,511	10,387	-920	-11,526	-3,760	-8,240	-17,593	-16,895	-13,710	-48,198	-71,724	-20,395
	BRICS	949,035	31,281	36,653	30,972	24,488	29,403	21,017	8,105	333	268	-2,486	-10,174	-14,166	-26,826	-18,120	155,694
	その他	226,599	4,137	6,453	2,487	3,898	3,790	-170	-2,632	-2,458	-2,628	-2,708	-3,314	-3,008	-9,030	-16,748	3,847
ハイイールド債券	グローバル・複合地域	478,866	-7,592	-2,045	-3,346	-2,164	-1,352	-2,665	-1,709	-4,409	-9,823	-7,562	-9,552	-8,156	-25,270	-41,211	-60,375
	米国・北米	1,932,394	11,825	26,844	-8,085	-24,753	-23,652	-75,019	-47,907	-36,426	-46,028	-38,903	-45,496	-41,299	-125,698	-256,059	-348,899
	欧州	475,363	-997	5,554	12,144	14,598	9,700	12,576	-1,118	-829	-2,450	-5,762	-6,856	-9,015	-21,633	-26,030	27,545
	アジア・オセアニア	119,114	2,441	483	897	-1,663	-1,304	-1,403	-940	-2,126	-2,676	-2,273	-3,057	-3,082	-8,412	-14,154	-14,703
複合資産	バランスファンド	6,619,313	126,815	129,912	95,420	37,461	82,930	111,398	142,127	133,056	126,783	76,823	128,046	108,359	313,228	715,194	1,299,130
不動産投信	日本	2,410,064	-32,213	-7,468	-32,756	-56,278	-33,270	-29,298	-33,032	-10,001	-15,762	-16,876	-30,946	-25,265	-73,087	-131,882	-323,165
	グローバル・複合地域	1,818,811	-28,958	-21,911	-38,776	-38,923	-42,718	-48,394	-28,415	-53,022	-37,466	-22,028	-27,750	-24,928	-74,706	-193,609	-413,289
	米国・北米	2,943,676	-43,782	-36,891	-63,632	-72,291	-165,439	-147,538	-108,687	-78,739	-58,435	-93,980	-61,372	-53,633	-208,985	-454,846	-984,419
	欧州	42,683	-968	-419	-1,180	-1,091	-1,079	-2,280	-1,722	-599	-527	-772	-957	-815	-2,544	-5,392	-12,409
アジア・オセアニア	418,544	30,555	-552	-8,697	-4,832	395	4,952	2,442	-1,945	-4,175	-5,356	-6,124	-9,488	-20,968	-24,646	-2,825	
その他	683,153	14,275	27,818	-28,931	-14,026	13,831	-26,250	4,834	29,037	19,648	-18,981	-10,721	-5,095	-34,797	18,722	5,439	
合計	52,884,844	306,516	413,971	-57,720	-162,961	249,949	428,455	782,388	665,331	428,211	27,290	40,047	110,598	177,935	2,053,865	3,232,075	

ETF、DC専用、SMA専用、公社債投信等を除いた公募投信（以降、特に記載のない場合は本定義による）

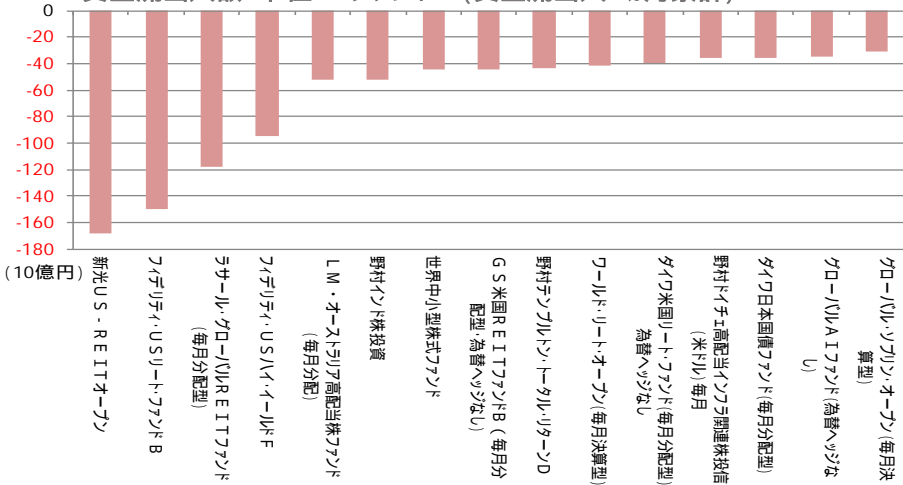
💡 インド株式ファンドやAI関連のテーマ型株式ファンドが一部流出に転じる

- 資金流入では、資金流入率の中位以降において設定後10年以上が経過している国内株式ファンドなどが散見されており、良好な長期の運用実績を有するファンドを評価する動きが広がっている。
- 資金流出では、近年資金を集めていたインド株式ファンドやAI関連のテーマ型株式ファンドが一部流出に転じている。

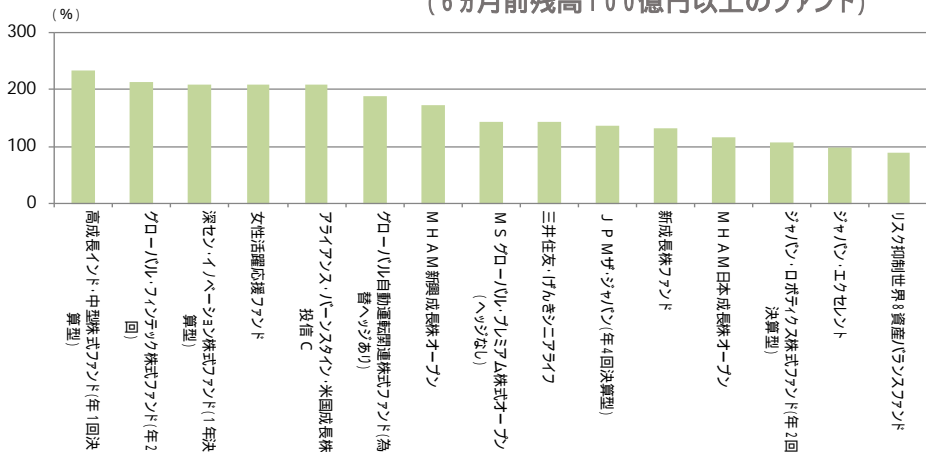
< 資金流出入額 上位15ファンド > (資金流出入6ヵ月累計)



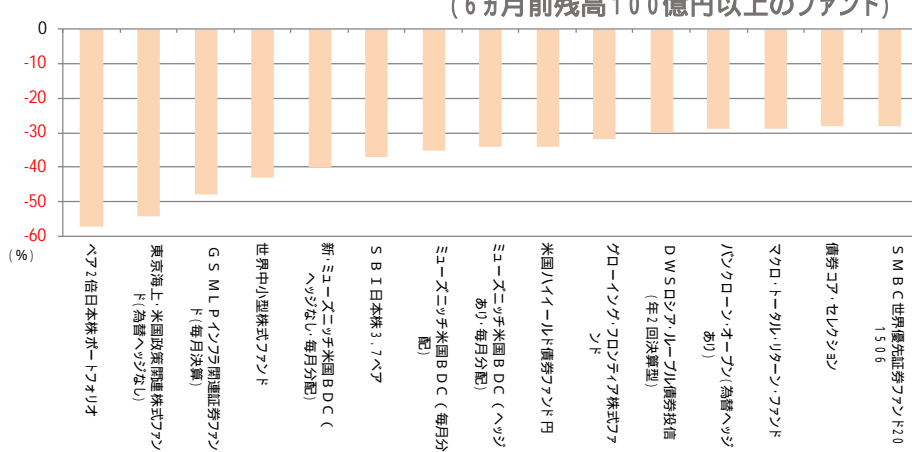
< 資金流出入額 下位15ファンド > (資金流出入6ヵ月累計)



< 資金流入率 上位15ファンド > (資金流出入6ヵ月累計/純資産残高) (6ヵ月前残高100億円以上のファンド)



< 資金流出率 上位15ファンド > (資金流出入6ヵ月累計/純資産残高) (6ヵ月前残高100億円以上のファンド)

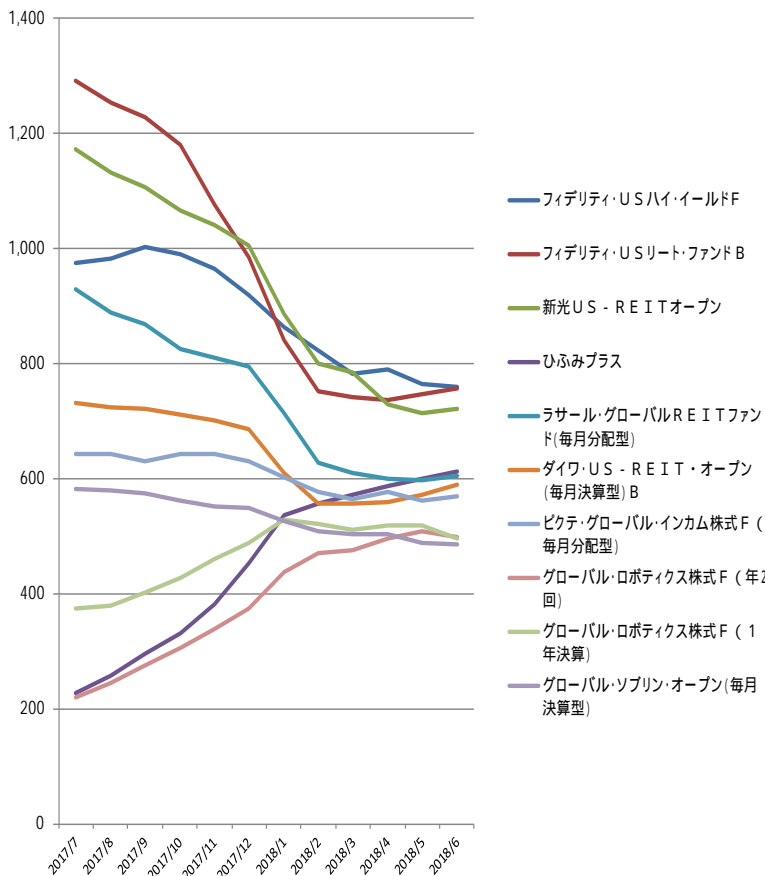


💡 1ヵ月リターンは不動産投信型が上位に

- 1ヵ月および6ヵ月リターンともに原油先物価格の上昇を受け「WTI原油先物ファンド(ロング・ポジション)」(アストマックス)がトップとなった。
- 1ヵ月リターンでは、不動産投信型が上位を席卷した。不動産市況の好調さや米長期金利が3%を下回る水準で推移したことなどを背景にリターンが上昇した。6ヵ月リターンでは、医療機器やバイオ関連、AIやテクノロジー関連といったテーマ型の株式ファンドが上位に並んだ。

<純資産残高 上位10ファンド>

(10億円)



<リターン(6ヵ月)上位15ファンド一覧>

6ヵ月前の純資産残高50億円以上から抽出

ファンド名	運用会社	大分類	リターン(%)			純資産残高(百万円)	資金流入(百万円)		運用管理費用(%)	決算回数	アクティブ / パッシブ
			1ヵ月	6ヵ月	1年		1ヵ月	6ヵ月			
WTI原油先物ファンド(ロング・ポジション)	アストマックス	その他	5.9	21.3	52.8	6,703	-471	-2,569	2.04	1	パッシブ
フィデリティ世界医療機器関連株F(為替ヘッジあり)	フィデリティ	外国株式型	2.1	15.0	14.9	10,053	-320	-1,957	1.91	2	アクティブ
フィデリティ世界医療機器関連株F(為替ヘッジなし)	フィデリティ	外国株式型	3.9	13.6	15.8	15,973	414	-1,990	1.91	2	アクティブ
MHAM新興成長株オープン	AM-One	国内株式型	2.6	13.3	46.8	62,630	9,438	37,704	1.84	1	アクティブ
グローバル・ハイクオリティ成長株F(限定為替ヘッジ)	AM-One	外国株式型	-1.0	10.8	27.7	74,266	4,354	12,438	1.84	1	アクティブ
ニッセイA関連株式ファンド(為替ヘッジあり)	ニッセイ	外国株式型	-0.9	10.7	24.3	94,649	-1,712	-1,166	1.27	1	アクティブ
グローバルAファンド(為替ヘッジあり)	三井住友	外国株式型	-1.5	10.7	23.5	47,673	244	1,155	1.89	1	アクティブ
明治安田米国中小型成長株式ファンド	明治安田	外国株式型	2.0	10.6	28.8	5,950	331	344	2.05	2	アクティブ
USテクノロジー・イノベーターズF(為替ヘッジあり)	三井住友	外国株式型	-1.7	10.6	26.1	6,093	-482	-2,541	1.87	1	アクティブ
GS・ネットウィンA	GS	外国株式型	-0.3	10.4	25.5	79,103	14,341	27,922	2.05	2	アクティブ
世界eコマース関連株式オープン	AM-One	外国株式型	0.8	10.2	-	53,855	2,719	-3,168	1.73	1	アクティブ
USバイオベンチャー(限定追加型)	ペイビュー	外国株式型	4.4	9.9	39.4	10,557	-737	2,719	2.11	1	アクティブ
USテクノロジー・イノベーターズF	三井住友	外国株式型	0.1	9.9	27.7	35,352	-2,069	-7,914	1.87	1	アクティブ
DIAM新興市場日本株ファンド	AM-One	国内株式型	-1.6	9.9	30.4	15,251	-86	-225	1.64	1	アクティブ
ニッセイA関連株式ファンド(為替ヘッジなし)	ニッセイ	外国株式型	0.7	9.7	24.6	88,144	-1,573	-2,076	1.27	1	アクティブ

<リターン(1ヵ月)上位15ファンド一覧>

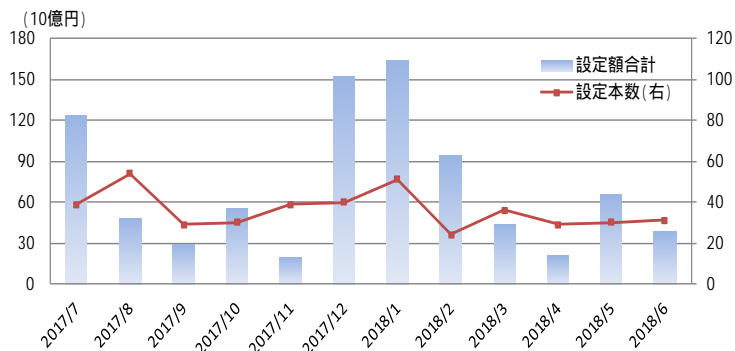
6ヵ月前の純資産残高50億円以上から抽出

ファンド名	運用会社	大分類	リターン(%)			純資産残高(百万円)	資金流入(百万円)		運用管理費用(%)	決算回数	アクティブ / パッシブ
			1ヵ月	6ヵ月	1年		1ヵ月	6ヵ月			
WTI原油先物ファンド(ロング・ポジション)	アストマックス	その他	5.9	21.3	52.8	6,703	-471	-2,569	2.04	1	パッシブ
GS米国REITファンドB(毎月分配型・為替ヘッジなし)	GS	不動産投信型	5.8	-0.7	0.7	161,040	-5,230	-44,275	1.54	12	アクティブ
フィデリティ・USリート・ファンドD(資産成長型)(為替ヘッジなし)	フィデリティ	不動産投信型	5.1	-1.7	0.8	9,511	-242	-970	1.44	1	アクティブ
フィデリティ・USリート・ファンドB	フィデリティ	不動産投信型	5.1	-1.6	0.9	756,809	-18,520	-149,532	1.51	12	アクティブ
東京海上・US優先リートオープン(為替ヘッジなし)	東京海上	不動産投信型	5.0	-6.4	-3.4	4,547	-121	-588	1.64	12	アクティブ
新光US-REITオープン	AM-One	不動産投信型	5.0	-2.2	1.1	720,991	-21,163	-168,494	1.65	12	アクティブ
東京海上・米国優先リートファンド(為替プレミアム)	東京海上	不動産投信型	4.9	-6.8	-5.2	7,483	-278	-1,871	1.05	4	アクティブ
ラサール・グローバルREITファンド(毎月分配型)	日興	不動産投信型	4.9	-1.1	3.7	605,824	-14,220	-117,612	1.62	12	アクティブ
グローバル新世代関連株式ファンド	AM-One	外国株式型	4.9	6.3	13.8	4,969	-178	-1,322	1.89	1	アクティブ
ラサール・グローバルREITファンド(1年決算型)	日興	不動産投信型	4.9	-1.2	3.6	4,586	-68	-385	1.62	1	アクティブ
りそな米国優先リート証券ファンド2014-12	大和	不動産投信型	4.5	-3.9	-1.0	5,236	-140	-405	1.66	2	アクティブ
りそな米国優先リート証券ファンド2015-03	大和	不動産投信型	4.5	-3.9	-1.0	4,653	-61	-242	1.66	2	アクティブ
ダイワ米国リートファンド(毎月分配型)為替ヘッジなし	大和	不動産投信型	4.5	-1.7	0.5	372,777	-3,651	-39,323	1.64	12	アクティブ
ダイワ・US-REIT・オープン(毎月決算型)B	大和	不動産投信型	4.5	-1.8	0.4	589,341	3,151	-7,843	1.64	12	アクティブ
ノムラ日米REITファンド(毎月分配型)	野村	不動産投信型	4.4	2.0	3.9	35,137	-447	-2,134	1.62	12	アクティブ

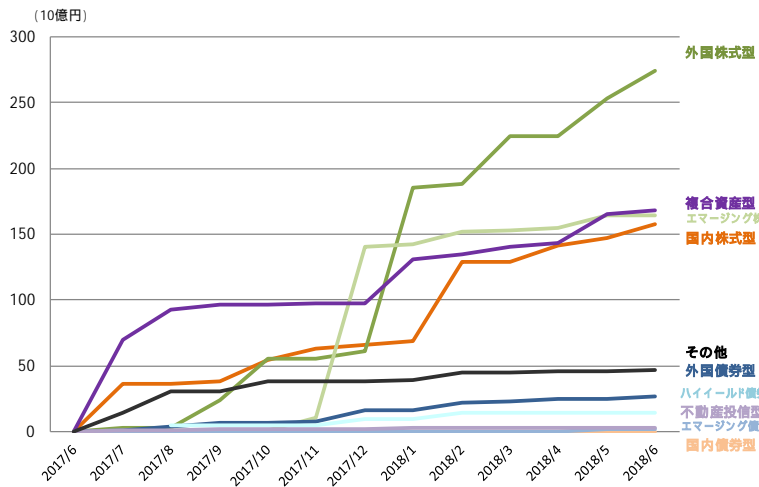
💡 設定本数は前月比同水準も、設定額は減少

- 6月の新規設定は31本と前月(30本)と同水準であったが、設定額は約390億円と前月(約660億円)から減少した。決算回数別では年1回決算型が目立ち、毎月決算型は前月に続き0本であった。
- 設定額上位は、「ワールド・フィンテック革命ファンド(為替ヘッジなし)」「(大和)」が約167億円で最多となり、為替ヘッジあり(約38億円)と合わせ約200億円の資金を集めた。次いで「明治安田クオリティ日本株F(限定追加型・繰上償還条項付)」「(明治安田)」が約102億円の資金を集めた。同ファンドはTOPIX採用銘柄のうち10年以上にわたり増配している企業等で構成される「S & P / JPX配当貴族指数(トータルリターン)」をベンチマークとし、これを上回る投資成果を目指すファンドである。

< 新規設定金額、設定本数の推移 >



< 新規設定(1年間の累積金額) >



< 直近6ヵ月 新規設定上位30ファンド一覧 >

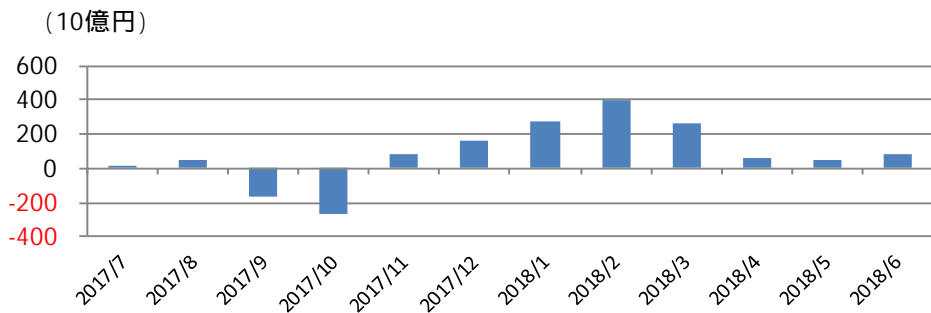
ファンド名	運用会社	6月末現在 純資産額 (百万円)	ファンド分類	設定年月	単位型/ 追加型
モビリティ・イノベーション・ファンド	BNYメロン	291,276	外国株式型	2018/1	追加型
グローバルEV関連株ファンド(為替ヘッジなし)	大和住銀	142,867	外国株式型	2018/1	追加型
未来イノベーション成長株ファンド	三菱UFJ国際	79,057	外国株式型	2018/3	追加型
UBS中国新時代株式ファンド(年1回決算型)	UBS	66,913	エマージング株式型	2018/2	追加型
キャピタル・インベストメント・カンパニー・オブ・アメリカCA	キャピタル	63,757	外国株式型	2018/1	追加型
日本厳選割安株ファンド2018-04(繰上償還条件付)	三井住友トラスト	58,580	国内株式型	2018/4	追加型
(早期償還条項付)野村日本割安低位株投信1802	野村	56,660	国内株式型	2018/2	単位型
野村ターゲットインカムファンド	野村	52,531	複合資産型	2018/1	追加型
グローバル・モビリティ・サービス株式F(1年決算型)	日興	44,985	外国株式型	2018/1	追加型
ワールド・フィンテック革命ファンド(為替ヘッジなし)	大和	35,641	外国株式型	2018/6	追加型
グローバル・メガビース	日興	24,030	複合資産型	2018/2	追加型
フューチャー・バイオテック	三井住友	21,186	外国株式型	2018/6	追加型
フィデリティ・米国株式ファンド B	フィデリティ	19,524	外国株式型	2018/5	追加型
UBS中国新時代株式ファンド(年2回決算型)	UBS	19,056	エマージング株式型	2018/2	追加型
フィデリティ・米国株式ファンド A	フィデリティ	18,413	外国株式型	2018/5	追加型
グローバルEV関連株ファンド(為替ヘッジあり)	大和住銀	17,497	外国株式型	2018/1	追加型
マシューズ・アジア株式ファンド	AM-One	16,270	エマージング株式型	2018/5	追加型
IPORサーチ・オープン	三菱UFJ国際	15,133	国内株式型	2018/4	追加型
ニッセイAI関連株式ファンド(年2回・ヘッジあり)	ニッセイ	13,608	外国株式型	2018/1	追加型
明治安田クオリティ日本株F(限定追加型・繰上償還条項付)	明治安田	13,515	国内株式型	2018/6	追加型
BNYメロン・米国株式ダイナミック戦略ファンド	BNYメロン	12,854	外国株式型	2018/5	追加型
リスクコントロール世界資産分散ファンド	AM-One	9,467	複合資産型	2018/5	追加型
JPMグローバル高利回りCBファンド2018-02	JPMオルガン	9,322	その他	2018/2	追加型
厳選割安J-REITファンド2018-01(繰上償還条件付)	三井住友トラスト	8,904	不動産投信型	2018/1	追加型
ニッセイAI関連株式ファンド(年2回・ヘッジなし)	ニッセイ	8,256	外国株式型	2018/1	追加型
ワールド・フィンテック革命ファンド(為替ヘッジあり)	大和	7,937	外国株式型	2018/6	追加型
岡三	岡三	7,813	外国株式型	2018/3	追加型
次世代モビリティオープン(為替ヘッジなし)	AM-One	7,709	国内株式型	2018/1	追加型
Oneフレキシブル戦略日本株ファンド	AM-One	7,709	国内株式型	2018/1	追加型
ライフ・ジャーニー(かしこく育てるコース)	三井住友	7,456	複合資産型	2018/5	追加型
野村日本割安低位株オープン	野村	7,418	国内株式型	2018/2	追加型

ETF、SMA専用、公社債投信等を除いた公募投信(DCを含む)

💡 8ヵ月連続の資金流出超

- 資金流入は8ヵ月連続の流入超となったが、流入額は1,000億円を下回る水準となっている。個別ファンドでは、中小型グロース系のファンドに加えて、直近で新規設定されたファンド等が資金を集めた。
- 1ヵ月リターンでは、国内株式市場が横ばいでの推移だったことで動きに乏しく、米ドルヘッジの通貨選択型ファンドが為替効果により上位となった。

< 資金流入金額推移 >



< 資金流入(1ヵ月) 上位15ファンド一覧 >

右表とは異なり、抽出対象には6ヵ月前の純資産残高が50億円未満のファンドを含む

ファンド名	運用会社	資金流入 (百万円)			純資産 残高 (百万円)	リターン (%)		販売手数料 (上限%)	運用管理 費用 (%)	アクティブ/ バット
		1ヵ月	6ヵ月	1年		1ヵ月	6ヵ月			
日本厳選安売ファンド2018-04(繰上償還条件付)	三井住友トラスト	17,984	60,640	60,640	58,580	-1.4	-	3.24	1.13	アクティブ
三井住友・げんきシニアライフ	三井住友	14,227	57,402	85,932	90,311	-0.9	-3.9	3.24	1.62	アクティブ
明治安田クオリティ日本株F(限定追加型・繰上償還条項付)	明治安田	13,577	13,577	13,577	13,515	-	-	3.24	1.38	アクティブ
ひふみプラス	レオス	11,194	156,758	345,874	610,908	-0.2	0.3	3.24	1.06	アクティブ
MHAM新興成長株オープン	AM-One	9,438	37,704	48,437	62,630	2.6	13.3	3.24	1.84	アクティブ
女性活躍応援ファンド	大和	9,026	29,960	39,291	45,571	0.8	9.2	2.16	1.57	アクティブ
新成長株ファンド	明治安田	6,291	47,630	62,722	87,280	-0.8	7.0	3.24	1.84	アクティブ
JPMザ・ジャパン(年4回決算型)	JPMオルガン	5,462	77,431	133,229	123,758	-3.3	-3.7	3.24	1.84	アクティブ
いちよし中小型成長株ファンド	いちよし	4,985	-4,274	6,926	96,266	-0.8	-1.6	3.24	1.56	アクティブ
日本エネルギー関連株式オープン	三菱UFJ国際	4,141	30,149	31,919	31,189	-2.6	-5.8	3.24	1.57	アクティブ
IPOLリーチオープン	三菱UFJ国際	4,030	14,518	14,518	15,133	-0.5	-	3.24	1.77	アクティブ
ひふみ投信	レオス	3,458	25,713	59,097	145,692	-0.2	0.2	0.00	1.06	アクティブ
(野村インデックスF)日経225	野村	3,278	12,408	11,980	35,987	0.6	-1.3	1.08	0.43	バット
野村リアルグロースオープン	野村	2,557	6,343	4,480	19,169	-0.1	5.0	3.24	1.62	アクティブ
YMアセット・好配当日本株ファンド	ワイエムAM	2,170	5,968	6,775	9,115	-0.7	-4.1	2.16	0.84	アクティブ

< リターン(6ヵ月) 上位15ファンド一覧 >

6ヵ月前の純資産残高50億円以上から抽出

ファンド名	運用会社	リターン (%)			純資産 残高 (百万円)	資金流入 (百万円)		運用管理 費用 (%)	決算回数	アクティブ/ バット
		1ヵ月	6ヵ月	1年		1ヵ月	6ヵ月			
MHAM新興成長株オープン	AM-One	2.6	13.3	46.8	62,630	9,438	37,704	1.84	1	アクティブ
DIAM新興市場日本株ファンド	AM-One	-1.6	9.9	40.4	15,251	-86	-225	1.64	1	アクティブ
女性活躍応援ファンド	大和	0.8	9.2	47.1	45,571	9,026	29,960	1.57	2	アクティブ
中小型成長株ファンド-ネストジャパン	SBI	-0.6	8.2	33.5	10,029	317	863	1.62	1	アクティブ
MHAM日本成長株オープン	AM-One	-0.0	7.8	43.4	30,987	1,970	16,656	1.67	2	アクティブ
インベスコ・店頭成長株オープン	インベスコ	1.8	7.6	32.8	12,940	34	-129	1.08	1	アクティブ
新光日本小型株ファンド	AM-One	0.3	7.5	33.4	12,245	936	5,944	1.73	1	アクティブ
新成長株ファンド	明治安田	-0.8	7.0	32.9	87,280	6,291	47,630	1.84	1	アクティブ
成長応援日本株ファンド	明治安田	-0.8	7.0	31.7	15,925	582	5,898	1.84	2	アクティブ
日興グローバルベンチャーファンド	日興	-2.7	6.9	55.5	34,699	-1,163	14,461	2.05	1	アクティブ
小型株ファンド	明治安田	-2.9	6.2	55.6	26,345	-698	5,837	1.84	1	アクティブ
中小型株式オープン	三井住友トラスト	0.8	6.2	25.9	18,772	0.8	4,485	1.62	1	アクティブ
SBI小型成長株ファンド(ジェイケール)	SBI	-2.8	5.7	53.1	24,070	-2,114	10,109	1.84	1	アクティブ
インベスコジャパン成長株・夢ファンド	インベスコ	1.4	5.7	30.2	22,246	-532	-5,288	1.72	1	アクティブ
ブランドエクイティ	AM-One	-1.4	5.1	31.6	8,553	16	-598	1.62	1	アクティブ

< リターン(1ヵ月) 上位15ファンド一覧 >

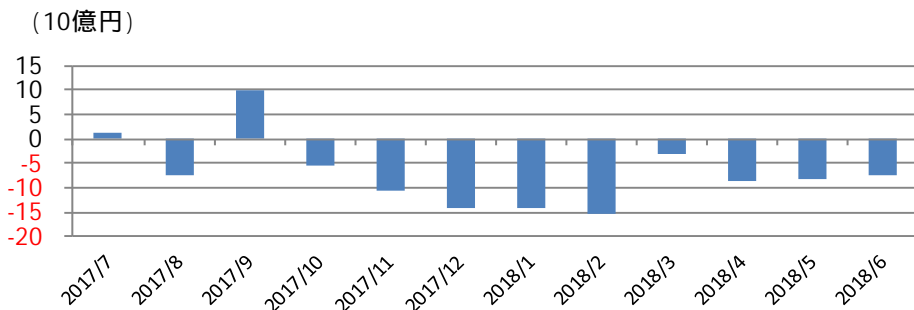
6ヵ月前の純資産残高50億円以上から抽出

ファンド名	運用会社	リターン (%)			純資産 残高 (百万円)	資金流入 (百万円)		運用管理 費用 (%)	決算回数	アクティブ/ バット
		1ヵ月	6ヵ月	1年		1ヵ月	6ヵ月			
野村通貨選択日本株投信(米ドル)毎月分配型	野村	2.8	-3.5	9.8	11,269	-345	-1,841	0.64	12	アクティブ
野村通貨選択日本株投信(米ドル)年1回決算型	野村	2.8	-3.5	9.9	28,031	-442	-2,584	0.64	2	アクティブ
日本株225(米ドル)	大和住銀	2.6	-3.5	9.2	11,638	-64	673	1.00	12	アクティブ
MHAM新興成長株オープン	AM-One	2.6	13.3	46.8	62,630	9,438	37,704	1.84	1	アクティブ
DIAM新興企業日本株オープン(米ドル)	AM-One	1.8	1.6	18.5	17,335	-149	-458	1.71	1	アクティブ
インベスコ・店頭成長株オープン	インベスコ	1.8	7.6	32.8	12,940	34	-129	1.08	1	アクティブ
シンプレクス・ジャパン・バリューアップ・ファンド	シンプレクス	1.7	-3.9	9.2	16,099	1	-7	1.97	1	アクティブ
野村日本ブランド株投資(米ドルコース)毎月分配型	野村	1.4	-7.0	7.8	25,647	-1,223	-4,489	0.95	12	アクティブ
インベスコジャパン成長株・夢ファンド	インベスコ	1.4	5.7	30.2	22,246	-532	-5,288	1.72	1	アクティブ
野村日本ブランド株投資(米ドルコース)年1回決算型	野村	1.4	-7.1	7.8	30,548	-1,178	-3,521	0.95	2	アクティブ
スバークス・新・国際優良日本株ファンド	スバークス	1.3	3.9	19.1	101,309	236	16,118	1.77	1	アクティブ
T&D JJPX日経400投信(通貨選択型)米ドル	T&Dアセット	1.0	-5.5	7.7	6,957	-164	-1,408	1.12	2	アクティブ
JJPX日経400アクティブ・プレミアム・オープン(毎月決算型)	ニッセイ	0.9	-3.5	10.1	78,206	-1,632	-10,720	1.11	12	アクティブ
日本厳選選別ファンド-米ドルコース	大和住銀	0.8	-8.6	3.6	42,528	521	6,946	1.54	12	アクティブ
女性活躍応援ファンド	大和	0.8	9.2	47.1	45,571	9,026	29,960	1.57	2	アクティブ

パフォーマンスは小幅な動きが続く

- 小規模ではあるが、9ヵ月連続と資金流出超が継続している。パッシブファンドが資金流入の中心である傾向に変化はない。
- リターンでは、長期債や社債に投資するファンドなどリスクを相対的にとっているファンドの一部でプラスのリターンを確保しているが、全体として低調なパフォーマンスとなっている。

< 資金流入金額推移 >



< 資金流入 (1ヵ月) 上位15ファンド一覧 >

ファンド名	運用会社	資金流入 (百万円)			純資産残高 (百万円)	リターン (%)		販売手数料 (上限%)	運用管理費用 (%)	アクティブ / パッシブ
		1ヵ月	6ヵ月	1年		1ヵ月	6ヵ月			
ニッセイ日本インカムオープン(年1回決算型)	ニッセイ	1,289	3,976	6,192	9,483	0.0	0.2	1.08	0.16	アクティブ
三井住友-日本債券インデックスF	三井住友	1,188	3,275	5,454	62,590	0.0	0.5	0.00	0.17	パッシブ
SMT国内債券インデックス-オープン	三井住友トラスト	451	2,315	3,995	17,663	0.0	0.4	2.16	0.40	パッシブ
DIAM国内債券パッシブ-ファンド	AM-One	412	2,800	4,068	20,530	0.0	0.4	0.00	0.32	パッシブ
(ダイウ・円債S)超長期国債	大和	382	159	2,510	5,654	0.2	1.6	0.54	0.18	アクティブ
日本債券ファンド	AM-One	362	850	1,238	3,844	0.0	0.4	0.00	0.52	パッシブ
三菱UFJ日本国債ファンド(毎月決算型)	三菱UFJ国際	346	-297	830	15,626	0.0	0.4	0.00	0.13	アクティブ
たわらノード国内債券	AM-One	312	1,534	3,000	5,142	0.0	0.5	0.00	0.15	パッシブ
(ダイウ・円債S)日本国債	大和	272	278	264	744	-0.0	-0.0	0.54	0.18	アクティブ
DLIBJ-公社債オープン(短期コース)	AM-One	232	1,476	2,409	23,708	0.0	0.1	0.00	0.32	アクティブ
パイナップリッジ日本住宅金融支援機構債ファンド	パイナップリッジ	216	2,650	3,050	17,381	0.1	0.2	1.62	0.51	アクティブ
ニッセイ日本債券ファンド(毎月決算型)	ニッセイ	195	792	2,982	16,282	0.0	0.3	1.08	0.16	アクティブ
明治安田-日本債券ファンド	明治安田	161	435	587	3,794	0.1	1.0	0.54	0.59	アクティブ
シェアーズ国内債券	ブラックロック	142	135	202	927	0.0	0.4	0.00	0.29	パッシブ
エス・ビー-日本債券ファンド	大和住銀	136	-3	-1,403	8,935	0.1	0.8	0.00	0.40	アクティブ

右表とは異なり、抽出対象には6ヵ月前の純資産残高が50億円未満のファンドを含む

< リターン(6ヵ月)上位15ファンド一覧 >

6ヵ月前の純資産残高50億円以上から抽出

ファンド名	運用会社	リターン (%)			純資産残高 (百万円)	資金流入 (百万円)		運用管理費用 (%)	決算回数	アクティブ / パッシブ
		1ヵ月	6ヵ月	1年		1ヵ月	6ヵ月			
(ダイウ・円債S)超長期国債	大和	0.2	1.6	2.7	5,654	362	159	0.18	2	アクティブ
ダイウ日本国債15-20年ラダー型	大和	0.1	1.2	2.1	6,572	33	-1,012	0.30	4	アクティブ
エス・ビー-日本債券ファンド	大和住銀	0.1	0.8	1.3	8,935	136	-3	0.40	2	アクティブ
DLIBJ-公社債オープン(中期コース)	AM-One	0.1	0.6	0.7	46,782	-250	-1,606	0.49	2	アクティブ
三井住友-日本債券インデックスF	三井住友	0.0	0.5	0.9	62,590	1,188	3,275	0.17	1	パッシブ
ニッセイ国内債券インデックスF<購入:換金手数料なし>	ニッセイ	0.0	0.5	0.9	6,279	35	458	0.15	1	パッシブ
三菱UFJ日本国債ファンド(毎月決算型)	三菱UFJ国際	0.0	0.4	0.9	15,626	346	-297	0.13	12	アクティブ
DIAM国内債券パッシブ-ファンド	AM-One	0.0	0.4	0.7	20,530	412	2,800	0.32	1	パッシブ
SMT国内債券インデックス-オープン	三井住友トラスト	0.0	0.4	0.7	17,663	451	2,315	0.40	2	パッシブ
東京海上-円建て投資適格債券ファンド(毎月決算型)	東京海上	0.0	0.4	0.7	48,215	-608	-2,059	0.56	12	アクティブ
(野村インデックスF)国内債券	野村	0.0	0.4	0.7	3,486	93	-1,828	0.43	1	パッシブ
東京海上-円建て投資適格債券ファンド(年2回決算型)	東京海上	0.0	0.4	0.7	4,713	-65	-979	0.56	2	アクティブ
eMAXIS国内債券インデックス	三菱UFJ国際	0.0	0.4	0.7	13,173	-289	-1,960	0.43	1	パッシブ
ダイウ投信倶楽部日本債券インデックス	大和	0.0	0.3	0.6	8,935	16	45	0.49	1	パッシブ
インデックスファンド日本債券(1年決算型)	日興	0.0	0.3	0.6	8,797	35	64	0.49	1	パッシブ

< リターン(1ヵ月)上位15ファンド一覧 >

6ヵ月前の純資産残高50億円以上から抽出

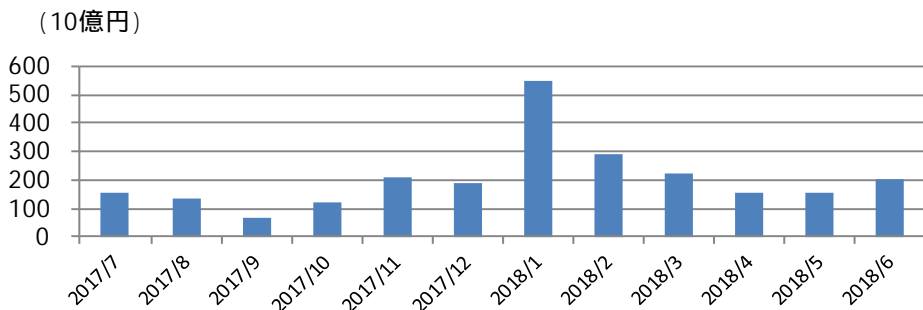
ファンド名	運用会社	リターン (%)			純資産残高 (百万円)	資金流入 (百万円)		運用管理費用 (%)	決算回数	アクティブ / パッシブ
		1ヵ月	6ヵ月	1年		1ヵ月	6ヵ月			
(ダイウ・円債S)超長期国債	大和	0.2	1.6	2.7	5,654	362	159	0.18	2	アクティブ
ダイウ日本国債15-20年ラダー型	大和	0.1	1.2	2.1	6,572	33	-1,012	0.30	4	アクティブ
DLIBJ-公社債オープン(中期コース)	AM-One	0.1	0.6	0.7	46,782	-250	-1,606	0.49	2	アクティブ
債券コア-セレクション	三井住友トラスト	0.1	-0.7	0.2	33,833	-1,931	-13,600	0.59	1	アクティブ
エス・ビー-日本債券ファンド	大和住銀	0.1	0.8	1.3	8,935	136	-3	0.40	2	アクティブ
パイナップリッジ日本住宅金融支援機構債ファンド	パイナップリッジ	0.1	0.2	0.6	17,381	216	2,650	0.51	2	アクティブ
ニッセイ日本インカムオープン	ニッセイ	0.1	0.3	0.4	72,790	-842	-5,517	0.16	12	アクティブ
ニッセイ国内債券インデックスF<購入:換金手数料なし>	ニッセイ	0.0	0.5	0.9	6,279	35	458	0.15	1	パッシブ
ニッセイ日本インカムオープン(年1回決算型)	ニッセイ	0.0	0.2	0.4	9,483	1,289	3,976	0.16	1	アクティブ
ダイウ住宅金融支援機構債ファンド-MIフラット	大和	0.0	0.2	0.8	5,076	-90	-232	0.19	2	アクティブ
ニッセイ日本債券ファンド(毎月決算型)	ニッセイ	0.0	0.3	0.4	16,282	195	792	0.16	12	アクティブ
SMT国内債券インデックス-オープン	三井住友トラスト	0.0	0.4	0.7	17,663	451	2,315	0.40	2	パッシブ
三井住友-日本債券インデックスF	三井住友	0.0	0.5	0.9	62,590	1,188	3,275	0.17	1	パッシブ
(野村インデックスF)国内債券	野村	0.0	0.4	0.7	3,486	93	-1,828	0.43	1	パッシブ
三菱UFJ日本国債ファンド(毎月決算型)	三菱UFJ国際	0.0	0.4	0.9	15,626	346	-297	0.13	12	アクティブ



安定的な資金流入が続く

- 新規設定ファンドの影響もあり、当月も資金流入は約2,000億円と堅調だった。2016年9月以降、安定した資金流入が継続している。
- 1ヵ月リターンでは、多様なテーマ型ファンドが上位にランクインした。米ドル高・円安傾向で推移したこともあり、米国株式を主要投資対象としているファンドのリターンが堅調だった。

< 資金流入金額推移 >



< 資金流入 (1ヵ月) 上位15ファンド一覧 >

ファンド名	運用会社	資金流入 (百万円)			純資産残高 (百万円)	リターン (%)		販売手数料 (上限%)	運用管理費用 (%)	アクティブ / パッシブ
		1ヵ月	6ヵ月	1年		1ヵ月	6ヵ月			
次世代通信関連世界株式戦略ファンド	三井住友トラスト	46,303	143,611	149,239	147,352	-0.5	-1.3	3.24	1.17	アクティブ
ワールド・フィンテック革命ファンド (為替ヘッジなし)	大和	36,607	36,607	36,607	35,641	-	-	3.24	1.21	アクティブ
グローバル・ハイテクオリティ成長株式F (為替ヘッジなし)	AM-One	30,597	81,408	155,955	341,459	0.2	8.7	3.24	1.84	アクティブ
フューチャー・ハイ・オテック	三井住友	21,274	21,274	21,274	21,186	-	-	3.24	1.21	アクティブ
GS・ネットウイン B	G S	16,823	38,944	66,258	142,990	1.5	9.6	3.24	2.05	アクティブ
アライアンス・バーンスタイン・米国成長株投資 D	アライアンス	15,129	48,352	52,775	168,486	2.7	4.7	3.24	1.70	アクティブ
アライアンス・バーンスタイン・米国成長株投資 C	アライアンス	14,828	65,283	86,696	94,857	0.8	5.9	3.24	1.70	アクティブ
GS・ネットウイン A	G S	14,341	27,922	35,191	79,103	-0.3	10.4	3.24	2.05	アクティブ
グローバル・フィンテック株式ファンド (年2回)	日興	14,071	46,665	68,584	66,428	0.4	6.1	3.78	1.89	アクティブ
グローバル・モビリティ・サービス株式F (1年決算型)	日興	12,764	44,087	44,087	44,985	2.4	-	3.24	1.89	アクティブ
ワールド・フィンテック革命ファンド (為替ヘッジあり)	大和	8,138	8,138	8,138	7,937	-	-	3.24	1.21	アクティブ
フィデリティ・米国株式ファンド B	フィデリティ	6,782	19,427	19,427	19,524	2.6	-	3.24	1.62	アクティブ
フィデリティ・米国株式ファンド A	フィデリティ	6,478	18,364	18,364	18,413	0.9	-	3.24	1.62	アクティブ
未来イノベーション成長株ファンド	三菱UFJ国際	5,922	77,768	77,768	79,057	-1.8	-	3.24	1.66	アクティブ
ニッセイ 豪州・ハイテク株ファンド (毎月決算型)	ニッセイ	5,567	31,328	79,655	177,303	1.4	-9.0	3.24	1.19	アクティブ

右表とは異なり、抽出対象には6ヵ月前の純資産残高が50億円未満のファンドを含む

< リターン (6ヵ月) 上位15ファンド一覧 >

6ヵ月前の純資産残高50億円以上から抽出

ファンド名	運用会社	リターン (%)			純資産残高 (百万円)	資金流入 (百万円)		運用管理費用 (%)	決算回数	アクティブ / パッシブ
		1ヵ月	6ヵ月	1年		1ヵ月	6ヵ月			
フィデリティ世界医療機器関連株F (為替ヘッジあり)	フィデリティ	2.1	15.0	14.9	10,053	-320	-1,957	1.91	2	アクティブ
フィデリティ世界医療機器関連株F (為替ヘッジなし)	フィデリティ	3.9	13.6	15.8	15,973	414	-1,990	1.91	2	アクティブ
グローバル・ハイテクオリティ成長株式F (限定為替ヘッジ)	AM-One	-1.0	10.8	27.7	74,266	4,354	12,438	1.84	1	アクティブ
ニッセイ A 関連株式ファンド (為替ヘッジあり)	ニッセイ	-0.9	10.7	24.3	94,649	-1,712	-1,166	1.27	1	アクティブ
グローバルAIファンド (為替ヘッジあり)	三井住友	-1.5	10.7	23.5	47,673	244	1,155	1.89	1	アクティブ
明治安田米園中小型成長株株式ファンド	明治安田	2.0	10.6	28.8	5,950	331	344	2.05	2	アクティブ
USテクノロジー・イノベーションズF (為替ヘッジあり)	三井住友	-1.7	10.6	26.1	6,093	-482	-2,541	1.87	1	アクティブ
GS・ネットウイン A	G S	-0.3	10.4	25.5	79,103	14,341	27,922	2.05	2	アクティブ
世界・コマース関連株式オープン	AM-One	0.8	10.2	-	53,855	2,719	-3,168	1.73	1	アクティブ
USハイ・オペンチャー (限定追加型)	ペイビュー	4.4	9.9	39.4	10,557	-737	2,719	2.11	1	アクティブ
USテクノロジー・イノベーションズF	三井住友	0.1	9.7	27.7	35,352	-2,069	-7,914	1.87	1	アクティブ
ニッセイ A 関連株式ファンド (為替ヘッジなし)	ニッセイ	0.7	9.7	24.6	88,144	-1,573	-2,076	1.27	1	アクティブ
GS・ネットウイン B	G S	1.5	9.6	26.5	142,990	16,823	38,944	2.05	2	アクティブ
グローバルAIファンド (為替ヘッジなし)	三井住友	0.2	9.5	23.8	301,468	-11,130	-34,417	1.89	1	アクティブ
米国MLPファンド (毎月分配型) B (円ヘッジなし)	ドイチエ	-0.9	9.0	10.2	7,776	-132	-1,889	1.43	12	アクティブ

< リターン (1ヵ月) 上位15ファンド一覧 >

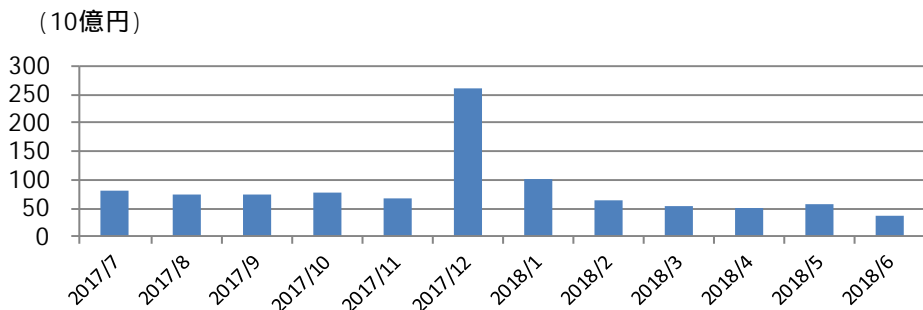
6ヵ月前の純資産残高50億円以上から抽出

ファンド名	運用会社	リターン (%)			純資産残高 (百万円)	資金流入 (百万円)		運用管理費用 (%)	決算回数	アクティブ / パッシブ
		1ヵ月	6ヵ月	1年		1ヵ月	6ヵ月			
グローバル新世代関連株式ファンド	AM-One	4.9	6.3	13.8	4,969	-178	-1,322	1.89	1	アクティブ
USハイ・オペンチャー (限定追加型)	ペイビュー	4.4	9.9	39.4	10,557	-737	2,719	2.11	1	アクティブ
フィデリティ世界医療機器関連株F (為替ヘッジなし)	フィデリティ	3.9	13.6	15.8	15,973	414	-1,990	1.91	2	アクティブ
MSグローバルプレミアム株オープン (ヘッジなし)	三菱UFJ国際	3.8	-0.1	8.7	26,874	1,038	15,910	1.94	1	アクティブ
オーストラリア高配当株プレミアム (毎月分配型)	大和住銀	3.7	-0.7	5.0	24,522	-595	-3,010	1.74	12	アクティブ
GS米国成長株集中投資ファンド (年4回決算)	G S	3.6	3.0	12.9	6,882	-572	-2,236	1.97	4	アクティブ
GS米国成長株集中投資ファンド (毎月決算)	G S	3.5	3.0	12.7	16,968	-646	-2,300	1.97	12	アクティブ
米国厳選成長株集中投資ファンド B (為替ヘッジなし)	AM-One	3.3	3.3	12.6	9,412	-303	-1,077	1.22	2	アクティブ
LM・米国連続増配株ファンド (年2回決算型)	L M	3.2	-7.4	0.2	3,964	-259	-2,382	1.66	2	アクティブ
ビクテ・バイオ医薬品F (毎月決算型) ヘッジなし	ビクテ	3.2	-1.3	-1.7	36,677	1,668	10,825	2.05	12	アクティブ
ワールド・インフラ好配当株株式ファンド (毎月決算型)	AM-One	3.1	-7.5	-4.0	26,469	-463	-2,445	1.81	12	アクティブ
野村ドイチエ 高配当インフラ 関連株投資 (米ドル) 年2回	野村	3.1	-4.5	-5.7	21,137	-505	-4,060	0.90	2	アクティブ
野村ドイチエ 高配当インフラ 関連株投資 (米ドル) 毎月	野村	3.1	-4.5	-5.6	160,882	-5,673	-35,668	0.90	12	アクティブ
新光エッセ世界インカム株式ファンド (毎月決算型)	AM-One	2.9	-4.7	-2.4	6,715	-66	-311	0.92	12	アクティブ
野村米国ブランド株投資 (米ドル) 年2回決算型	野村	2.9	7.2	20.0	6,555	-451	-1,937	1.00	2	アクティブ

中国株式ファンドが資金流入の主力に

- 安定した資金流入が継続している。流入の主力はこれまでのインド株式ファンドから中国株式ファンドに移行しつつある。
- 1ヵ月リターンでは、米ドル高による資本流出懸念や米国発の貿易摩擦懸念が高まったことで、多くのファンドでマイナスのリターンとなった。

< 資金流出入金額推移 >



< 資金流出入(1ヵ月) 上位15ファンド一覧 >

ファンド名	運用会社	資金流出入 (百万円)			純資産残高 (百万円)	リターン (%)		販売手数料 (上限%)	運用管理費用 (%)	アクティブ / パッシブ
		1ヵ月	6ヵ月	1年		1ヵ月	6ヵ月			
UBS中国新時代株式ファンド(年1回決算型)	UBS	16,929	68,998	68,998	66,913	-4.7	-	3.24	1.87	アクティブ
新興国ハイテク成長株式ファンド	AM-One	8,916	116,650	260,322	256,258	-0.8	-2.7	3.24	1.84	アクティブ
深セン・イノベーション株式ファンド(1年決算型)	日興	5,431	41,199	60,858	53,110	-9.6	-13.9	3.24	1.67	アクティブ
SMAMベトナム株式ファンド	三井住友	4,919	4,919	4,919	4,678	-	-	3.24	1.92	アクティブ
マッシュ・アジア株式ファンド	AM-One	4,875	16,873	16,873	16,270	-3.1	-	3.24	1.00	アクティブ
UBS中国新時代株式ファンド(年2回決算型)	UBS	4,897	19,645	19,645	19,056	-4.7	-	3.24	1.87	アクティブ
高成長インド・中型株式ファンド(年1回決算型)	三井住友	4,373	42,822	60,743	53,603	-5.3	-15.8	3.78	1.14	アクティブ
中華圏株式ファンド(毎月決算型)	日興	2,516	37,858	87,329	95,143	-7.2	-9.6	3.78	1.51	アクティブ
GSビッグデータストラテジー(エマージング株)	GS	1,889	4,287	4,297	3,990	-4.4	-10.8	3.24	1.54	アクティブ
高成長インド・中型株式ファンド	三井住友	1,395	34,349	99,658	126,967	-5.3	-15.8	3.78	1.14	アクティブ
ベトナム成長株インカムファンド	CAM	1,255	10,040	15,061	20,407	1.0	-5.8	3.24	1.85	アクティブ
DIAMベトナム株式ファンド	AM-One	876	2,075	1,752	3,682	3.0	-4.6	3.24	1.87	アクティブ
eMAXIS S111新興国株式インデックス	三菱UFJ国際	641	4,873	7,136	6,550	-4.0	-10.5	0.00	0.21	パッシブ
T&Dインド中小型株式ファンド	T&Dアセット	575	2,160	3,323	11,568	-6.1	-19.1	3.24	1.20	アクティブ
東京海上・ベトナム株式ファンド	東京海上	501	501	501	483	-	-	0.00	1.73	アクティブ

右表とは異なり、抽出対象には6ヵ月前の純資産残高が50億円未満のファンドを含む

< リターン(6ヵ月) 上位15ファンド一覧 >

6ヵ月前の純資産残高50億円以上から抽出

ファンド名	運用会社	リターン (%)			純資産残高 (百万円)	資金流出入 (百万円)		運用管理費用 (%)	決算回数	アクティブ / パッシブ
		1ヵ月	6ヵ月	1年		1ヵ月	6ヵ月			
ダイワ・ロシア株ファンド	大和	-0.5	-0.8	15.1	4,977	-176	-2,310	1.81	2	アクティブ
UBS中国株式ファンド	UBS	-4.6	-0.9	26.8	13,906	-117	-30	1.81	1	アクティブ
HSBCロシアオープン	HSBC	-1.6	-1.6	13.4	6,162	-100	-683	2.11	1	アクティブ
アジア・ヘルスケア株式ファンド	日興	-3.8	-1.7	10.7	17,825	-745	-3,396	1.13	2	アクティブ
新興国ハイテク成長株式ファンド	AM-One	-0.8	-2.7	-	256,258	8,915	116,650	1.84	1	アクティブ
シュローダーBRICS株式ファンド	シュローダー	-2.0	-4.1	16.3	13,966	-36	-560	2.03	4	アクティブ
ダイワ/ミレーアセット重組株ファンド	大和	-2.3	-4.3	12.5	10,700	-305	-2,308	1.22	2	アクティブ
新生・UTインドファンド	新生	-0.6	-4.3	11.7	25,902	-60	258	1.23	1	アクティブ
CAMベトナムファンド	CAM	-0.5	-5.0	12.2	6,566	-62	-500	2.57	2	アクティブ
フィデリティ・アジア株ファンド	フィデリティ	-3.6	-5.1	8.2	8,503	25	147	1.87	1	アクティブ
シュローダー・アジアパシフィック・エクセレントカンパニーズ	シュローダー	-0.9	-5.3	9.6	6,483	-53	-16	1.80	1	アクティブ
チャイナオープン	野村	-6.5	-5.5	10.2	13,089	-193	6,542	1.64	1	アクティブ
三井住友・アジア・オセアニア好配当株式オープン	三井住友	-1.3	-5.5	3.6	48,263	-795	2,974	1.71	12	アクティブ
ベトナム成長株インカムファンド	CAM	1.0	-5.8	14.6	20,407	1,255	10,040	1.85	4	アクティブ
野村アジアブランド株式B	野村	-3.4	-5.9	4.8	5,061	-250	-756	1.89	4	アクティブ

< リターン(1ヵ月) 上位15ファンド一覧 >

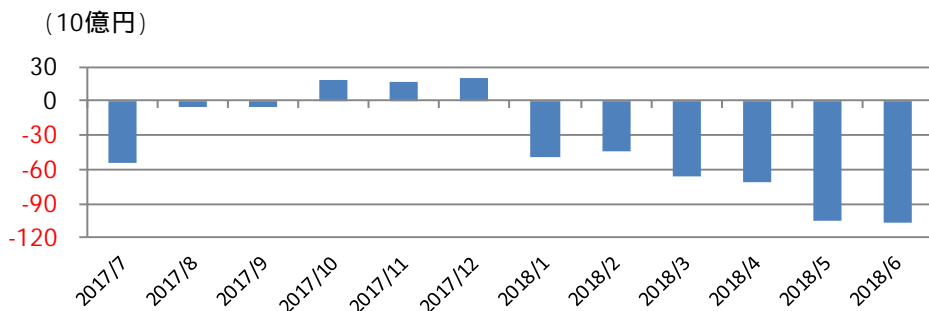
6ヵ月前の純資産残高50億円以上から抽出

ファンド名	運用会社	リターン (%)			純資産残高 (百万円)	資金流出入 (百万円)		運用管理費用 (%)	決算回数	アクティブ / パッシブ
		1ヵ月	6ヵ月	1年		1ヵ月	6ヵ月			
ベトナム株ファンド	大和	3.0	-9.1	17.8	16,536	-320	-6,585	1.76	2	アクティブ
ベトナム成長株インカムファンド	CAM	1.0	-5.8	14.6	20,407	1,255	10,040	1.85	4	アクティブ
ダイワ・ロシア株ファンド	大和	-0.5	-0.6	15.1	4,977	-176	-2,310	1.81	2	アクティブ
CAMベトナムファンド	CAM	-0.5	-5.0	12.2	6,566	-62	-500	2.57	2	アクティブ
新生・UTインドファンド	新生	-0.6	-4.3	11.7	25,902	-60	258	1.23	1	アクティブ
新光ビュアインド株式ファンド	AM-One	-0.8	-11.8	-1.1	31,475	197	2,397	1.24	1	アクティブ
新興国ハイテク成長株式ファンド	AM-One	-0.8	-2.7	-	256,258	8,915	116,650	1.84	1	アクティブ
野村インド株投資	野村	-0.9	-7.6	3.8	481,402	-8148	-52,361	2.16	1	アクティブ
シュローダー・アジアパシフィック・エクセレントカンパニーズ	シュローダー	-0.9	-5.3	9.6	6,483	-53	-16	1.80	1	アクティブ
ドイチェ・インド株式ファンド	ドイチェ	-0.9	-7.2	4.4	12,666	-58	-284	1.35	1	アクティブ
三井住友・アジア・オセアニア好配当株式オープン	三井住友	-1.3	-5.5	3.6	48,263	-795	2,974	1.71	12	アクティブ
(Jムラ・アジアS)ムラ・印度・フォーカス	野村	-1.4	-9.6	2.0	112,405	-192	14,160	1.89	1	アクティブ
SBIインド&ベトナム株ファンド	SBI	-1.5	-9.2	5.9	9,848	-6	140	2.16	2	アクティブ
HSBCロシアオープン	HSBC	-1.6	-1.6	13.4	6,162	-100	-683	2.11	1	アクティブ
イーストスプリングインド消費関連ファンド	イーストスプリ	-1.6	-11.8	-2.3	27,145	-743	310	1.33	2	アクティブ

💡 6ヵ月連続の資金流出超、流出額も拡大

- 資金流入は6ヵ月連続の資金流出超と流出額は約1,000億円に拡大した。資金流入上位ファンドをみても目立って多額の資金を集めているファンドもなく、低調な資金流入が継続している。
- 1ヵ月リターンでは、足下の米金利が落ち着きを取り戻していることや、為替市場が米ドル高・円安傾向で推移したこともあり、米国債券ファンドが上位となった。

< 資金流入金額推移 >



< 資金流入 (1ヵ月) 上位15ファンド一覧 >

右表とは異なり、抽出対象には6ヵ月前の純資産残高が50億円未満のファンドを含む

ファンド名	運用会社	資金流入 (百万円)			純資産残高 (百万円)	リターン (%)		販売手数料 (上限%)	運用管理費用 (%)	アクティブ / パッシブ
		1ヵ月	6ヵ月	1年		1ヵ月	6ヵ月			
新光ビコム・ストラテジックインカム・ファンド6月号	AM - One	1,918	1,700	1,565	5,632	-0.5	-2.2	1.62	1.71	アクティブ
みずほ・アムンディGハイブリッド証券F2018 - 06	アムンディ	1,811	1,811	1,811	1,811	-	-	2.16	0.84	アクティブ
大和住銀先進国債ファンド(リスク抑制型)	大和住銀	1,729	3,574	3,574	3,587	0.2	-	1.08	0.52	アクティブ
オーストラリアインカムオープン	三菱UFJ国際	1,163	2,980	3,586	11,666	-1.1	-6.6	2.70	1.19	アクティブ
三菱/AMP・Gインフラ債券F<ヘッジなし>毎月決算	三菱UFJ国際	941	6,656	18,004	24,604	0.5	-6.3	2.16	1.30	アクティブ
豪ドル毎月分配型ファンド	三菱UFJ国際	806	3,851	-8,731	72,324	-1.3	-7.3	2.16	1.19	アクティブ
ニッセイ・デンマーク・カバード債券F(ヘッジあり・3ヵ月決算)	ニッセイ	560	2,121	2,121	2,139	0.5	-	2.16	0.90	アクティブ
欧州バシクローン・オープン(ヘッジあり)	大和住銀	471	1,471	1,471	1,459	-0.4	-	3.24	1.00	アクティブ
豪ドル年1回決算型ファンド	三菱UFJ国際	371	2,340	6,108	5,839	-1.4	-7.3	2.16	1.19	アクティブ
ダイワ米留リポート・プラス(毎月分配型)為替ヘッジなし	大和	345	1,259	4,521	5,275	4.8	-1.8	3.24	1.22	アクティブ
三菱UFJ豪ドル債券インカムオープン	三菱UFJ国際	334	-110	-829	110,891	-1.3	-7.1	2.16	1.13	アクティブ
三井住友・OC外国債券インテックスファンド	三井住友	311	2,240	3,920	57,140	1.4	-4.4	0.00	0.23	パッシブ
DJAM外国債券パッシブ・ファンド	AM - One	284	498	1,778	12,893	1.5	-4.5	0.00	0.49	パッシブ
野村P・MCO世界インカム戦略ファンドE	野村	260	3,208	3,208	3,184	-0.0	-	3.24	1.81	アクティブ
たわら・ロード先進国債	AM - One	260	1,387	2,421	3,759	1.5	-4.3	0.00	0.18	パッシブ

< リターン(6ヵ月)上位15ファンド一覧 >

6ヵ月前の純資産残高50億円以上から抽出

ファンド名	運用会社	リターン (%)			純資産残高 (百万円)	資金流入 (百万円)		運用管理費用 (%)	決算回数	アクティブ / パッシブ
		1ヵ月	6ヵ月	1年		1ヵ月	6ヵ月			
リディック社債ファンド為替ヘッジあり	野村	0.1	1.0	4.0	10,512	86	480	1.03	12	アクティブ
アムンディ・ジャパン・プラス債券ファンド	アムンディ	0.2	0.7	1.1	4,446	-38	-653	0.70	12	アクティブ
ビクトリーカム・セレクトF(毎月分配型)	ビクテ	0.7	0.6	0.8	5,411	-89	-608	0.46	12	アクティブ
三菱UFJ米国バシクローンF<メキシコソ>(毎月分配型)	三菱UFJ国際	0.9	0.5	-4.8	3,608	-109	-1,294	1.78	12	アクティブ
バシクローン・ファンド(ヘッジあり)	AM - One	-0.2	0.5	1.0	5,755	-135	-1,865	1.17	12	アクティブ
マニユライフ・銀行貸付債権ファンド14 - 07	マニユライフ	-0.1	0.1	0.8	5,477	-93	-383	1.27	4	アクティブ
ノムラ・ボンド・インカム	野村	-0.0	-0.2	-1.0	5,120	-31	-133	0.72	4	アクティブ
ダイワ米国担保貸付債権ファンド(為替ヘッジあり)	大和	-0.4	-0.3	-0.1	6,555	-159	-707	1.16	2	アクティブ
米国バシクローン・オープン<為替ヘッジあり>(毎月決算型)	三菱UFJ国際	-0.3	-0.4	-0.7	7,952	-290	-1,403	1.22	12	アクティブ
国際機関債オープン(為替ヘッジあり)	三菱UFJ国際	0.1	-0.4	-0.7	12,032	-185	-1,203	0.57	12	アクティブ
三菱UFJ米国バシクローンF<円>(毎月分配型)	三菱UFJ国際	-0.3	-0.4	-0.3	5,609	-345	-2,372	1.78	12	アクティブ
バシクローン・ファンド(ヘッジなし)	AM - One	1.6	-0.5	1.8	9,445	66	327	1.17	12	アクティブ
パインブリッジ豪州金融機関証券ファンド2014 - 01	パインブリッジ	0.0	-0.6	-0.6	4,899	-119	-417	1.22	2	アクティブ
バシクローン・オープン(為替ヘッジあり)	三井住友トラスト	-0.4	-0.7	-0.5	12,623	-830	-5,186	1.03	12	アクティブ
日興・ビムコグローバル短期債券ファンド	日興	-0.1	-0.7	-1.0	10,473	-167	-678	0.50	4	アクティブ

< リターン(1ヵ月)上位15ファンド一覧 >

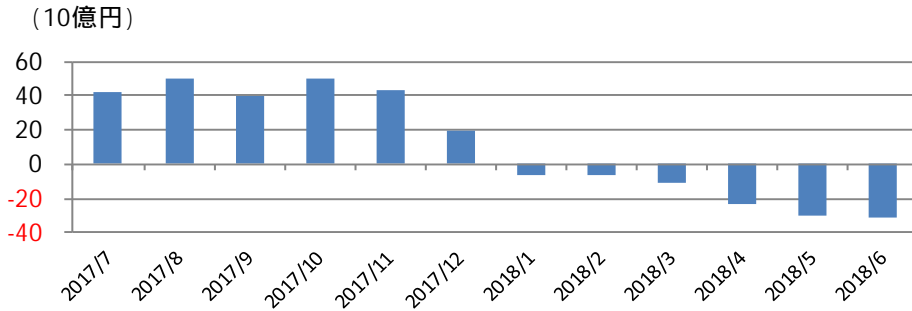
6ヵ月前の純資産残高50億円以上から抽出

ファンド名	運用会社	リターン (%)			純資産残高 (百万円)	資金流入 (百万円)		運用管理費用 (%)	決算回数	アクティブ / パッシブ
		1ヵ月	6ヵ月	1年		1ヵ月	6ヵ月			
ドルマネーファンド	AM - One	1.8	-1.9	-1.1	7,080	-46	467	1.03	4	アクティブ
三菱UFJ米国債券オープン(毎月分配型)	三菱UFJ国際	1.8	-3.5	-2.9	9,409	-62	637	1.08	12	パッシブ
米国国債ファンド為替ヘッジなし(毎月決算型)	大和	1.8	-3.7	-3.2	6,980	-154	-393	0.58	12	アクティブ
LM・米ドル毎月分配型ファンド	L M	1.8	-1.7	-0.5	16,070	-471	1,682	0.48	12	アクティブ
マニユライフ・変動高金利戦略ファンドB(ヘッジなし・毎月)	マニユライフ	1.7	-0.9	1.4	6,686	-88	-498	1.27	12	アクティブ
野村グローバルボンド投信D	野村	1.7	-2.2	-1.4	3,707	-364	-1,307	1.08	12	アクティブ
日興・GS世界ソブリン・ファンド(毎月分配型)	日興	1.6	-4.8	-1.5	4,992	-24	-212	0.43	12	アクティブ
バシクローン・ファンド(ヘッジなし)	AM - One	1.6	-0.5	1.8	9,445	66	327	1.17	12	アクティブ
G金融機関ハイブリッド証券F(ヘッジなし)2015 - 03	三菱UFJ国際	1.6	-2.0	0.2	7,344	-63	-344	1.11	1	アクティブ
米国優先証券オープン	野村	1.6	-4.2	-1.6	5,501	-23	-184	1.29	4	アクティブ
フランクリン・米国政府証券ファンド	フランクリン	1.5	-3.2	-2.7	23,340	-193	-741	0.76	12	アクティブ
海外国債ファンド	AM - One	1.5	-5.3	-2.2	15,070	-235	-1,128	1.03	12	アクティブ
ニッセイ外国債券インテックスF<購入・換金手数料なし>	ニッセイ	1.5	-4.4	-0.8	8,982	130	1,259	0.18	1	パッシブ
ル・エス米留投資適格債券ファンド(毎月決算型)	AM - One	1.5	-4.4	-2.7	5,849	-233	-300	1.46	12	アクティブ
明治安田外国債券オープン(毎月分配型)	明治安田	1.5	-4.6	-1.3	11,735	-127	-569	1.24	12	アクティブ

💡 資金流出額が拡大傾向

- 6ヵ月連続の資金流出超となり、流出額も拡大した。これまで資金流入の中心だったインド債券ファンドについても資金流入額は減少傾向となっている。
- 1ヵ月リターンでは、メキシコ債券ファンドがリターン上位となった。月半ばに利上げを実施したことや大統領選挙の実施を受けた新政権への期待の高まりなどから、メキシコペソが上昇したことが主な要因である。

< 資金流入金額推移 >



< 資金流入 (1ヵ月) 上位15ファンド一覧 >

ファンド名	運用会社	資金流入 (百万円)			純資産残高 (百万円)	リターン (%)		販売手数料 (上限%)	運用管理費用 (%)	アクティブ / パッシブ
		1ヵ月	6ヵ月	1年		1ヵ月	6ヵ月			
フロンティア・ワールド・インカム・ファンド	AM - One	881	6,642	15,769	31,140	-0.5	-5.6	3.24	1.13	アクティブ
GSエマージング通貨債券ファンド(米ドル売り円買い)	G S	656	1,636	2,491	5,134	-4.8	-10.8	3.78	1.00	アクティブ
ブラックロック新興国インフラ運動国債ファンド	ブラックロック	248	2,463	2,463	2,334	-2.0	-	3.78	1.57	アクティブ
エマージング・ソブリン・オープン(1年決算型)	三菱UFJ国際	179	1,560	2,678	11,863	-0.1	-7.2	3.24	1.70	アクティブ
ブラデスコブラジル債券ファンド(分配重視型)	三菱UFJ国際	160	-542	-2,582	8,304	-2.1	-15.2	3.24	1.62	アクティブ
野村インド債券ファンド(年2回決算型)	野村	153	3,380	10,367	11,671	-0.5	-9.6	3.24	1.56	アクティブ
ダイワ・ブラジル・レアル債 (毎月分配型) 100	大和	144	1,187	4,890	6,945	-0.2	-10.1	3.24	1.22	アクティブ
GSエマージング通貨債券ファンド年2回決算コース	G S	108	258	258	246	-2.9	-	3.78	1.00	アクティブ
イーストスプリング・インド公益インフラ債券F(年2回決算型)	イーストスプリ	94	1,047	3,988	20,179	-0.2	-8.7	3.78	1.66	アクティブ
SMT新興国債券インデックス・オープン	三井住友トラスト	89	479	818	6,161	-2.0	-8.8	3.24	0.65	パッシブ
国際インド債券オープン(毎月決算型)	三菱UFJ国際	88	1,645	10,771	18,055	-0.3	-9.7	3.24	1.62	アクティブ
りそなブラジル・ソブリン・ファンド(毎月決算型)	大和	84	14	909	11,680	-2.7	-15.4	3.24	1.45	アクティブ
インデックスF海外新興国債券(1年決算型)	日興	65	459	918	3,677	-2.1	-9.3	3.24	0.56	パッシブ
しんきんアジア債券ファンド(毎月決算型)	しんきん	65	345	918	2,551	-1.4	-9.4	2.70	1.35	アクティブ
DWSブラジル・レアル債券ファンド(年1回決算型)	ドイチェ	62	-16	-73	1,302	-2.5	-15.4	3.78	1.29	アクティブ

右表とは異なり、抽出対象には6ヵ月前の純資産残高が50億円未満のファンドを含む

< リターン(6ヵ月)上位15ファンド一覧 >

6ヵ月前の純資産残高50億円以上から抽出

ファンド名	運用会社	リターン (%)			純資産残高 (百万円)	資金流入 (百万円)		運用管理費用 (%)	決算回数	アクティブ / パッシブ
		1ヵ月	6ヵ月	1年		1ヵ月	6ヵ月			
メキシコ債券オープン(資産成長型)	大和住銀	3.1	1.0	-8.7	9,096	-267	-1,337	1.34	2	アクティブ
メキシコ債券オープン(毎月分配型)	大和住銀	3.0	1.0	-8.7	49,120	-690	-3,230	1.34	12	アクティブ
メキシコ・ボンド・オープン(毎月決算)	大和	2.9	0.9	-7.8	5,806	9	-45	1.45	12	アクティブ
グローバル・ボンド・ニューマーケット(毎月決算型)	三菱UFJ国際	-1.4	-3.3	-0.6	6,087	-79	-409	1.19	12	アクティブ
アジア社債ファンドA(為替ヘッジあり)	日興	-1.2	-3.9	-3.6	10,549	-558	-3,136	1.00	12	アクティブ
野村エマージング・ソブリン円投資型1210	野村	-0.8	-4.6	-4.0	9,017	-115	-639	1.13	4	アクティブ
野村エマージング・ソブリン円投資型1208	野村	-0.8	-4.6	-4.0	5,444	-69	-269	1.13	4	アクティブ
野村エマージング・ソブリン円投資型1212	野村	-0.8	-4.6	-4.0	5,734	-98	-502	1.13	4	アクティブ
野村エマージング・ソブリン円投資型1211	野村	-0.9	-4.6	-4.0	8,586	-113	-776	1.13	4	アクティブ
PiMCOニューワールドインカムF<メキシコペソ>(毎月分配型)	三菱UFJ国際	-0.7	-4.6	-7.3	9,175	-233	-887	1.78	12	アクティブ
アジア社債ファンドB(為替ヘッジなし)	日興	0.4	-4.9	-3.4	28,885	52	996	1.00	12	アクティブ
日興ビムコ・ハイインカム・ソブリンF(毎月円ヘッジ)	日興	-1.9	-5.3	-2.5	5,252	-72	-364	1.73	12	アクティブ
フロンティア・ワールド・インカム・ファンド	AM - One	-0.5	-5.6	0.7	31,140	881	6,642	1.13	12	アクティブ
野村エマージング債券投資(メキシコペソ)毎月分配型	T&Dアセット	-1.0	-5.7	-8.6	4,897	-129	-691	0.95	12	アクティブ
三菱UFJ新興国債券ファンド<円>(毎月分配型)	三菱UFJ国際	-2.1	-5.8	-2.9	5,389	-109	-432	1.64	12	アクティブ

< リターン(1ヵ月)上位15ファンド一覧 >

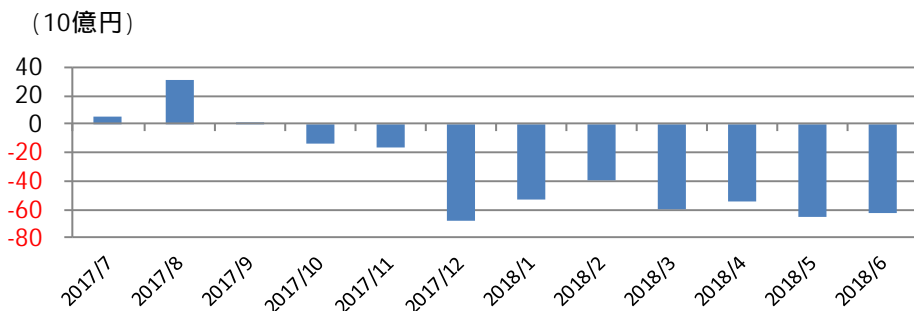
6ヵ月前の純資産残高50億円以上から抽出

ファンド名	運用会社	リターン (%)			純資産残高 (百万円)	資金流入 (百万円)		運用管理費用 (%)	決算回数	アクティブ / パッシブ
		1ヵ月	6ヵ月	1年		1ヵ月	6ヵ月			
メキシコ債券オープン(資産成長型)	大和住銀	3.1	1.0	-8.7	9,096	-267	-1,337	1.34	2	アクティブ
メキシコ債券オープン(毎月分配型)	大和住銀	3.0	1.0	-8.7	49,120	-690	-3,230	1.34	12	アクティブ
メキシコ・ボンド・オープン(毎月決算)	大和	2.9	0.9	-7.8	5,806	9	-45	1.45	12	アクティブ
アジア社債ファンドB(為替ヘッジなし)	日興	0.4	-4.9	-3.4	28,885	52	996	1.00	12	アクティブ
グローバル・エマージング・ボンド	三菱UFJ国際	0.2	-7.9	-3.9	18,242	-108	-616	1.64	12	アクティブ
DIAM新興国債券ファンド	AM - One	0.2	-8.0	-6.7	9,066	-218	-1,259	1.62	12	アクティブ
ニッセイ短期インド債券ファンド(年2回決算型)	ニッセイ	0.0	-8.2	-5.4	7,071	-29	-147	1.56	2	アクティブ
ニッセイ短期インド債券ファンド(毎月決算型)	ニッセイ	-0.0	-8.2	-5.3	44,784	-154	-233	1.56	12	アクティブ
エマージング・ソブリン・オープン(毎月決算型)	三菱UFJ国際	-0.1	-7.2	-3.3	25,803	-186	-532	1.70	12	アクティブ
エマージング・ソブリン・オープン(1年決算型)	三菱UFJ国際	-0.1	-7.2	-3.2	11,863	-179	1,560	1.70	1	アクティブ
JPM新興国ソブリン・オープン	JPMorgan	-0.1	-8.1	-3.4	5,569	-72	-344	1.57	12	アクティブ
エマージング債券ファンド(毎月分配型)	大和住銀	-0.2	-7.5	-3.4	7,444	-43	-309	1.58	12	アクティブ
イーストスプリング・インド公益インフラ債券F(毎月決算型)	イーストスプリ	-0.2	-8.7	-6.8	63,301	-461	2,772	1.66	12	アクティブ
イーストスプリング・インド公益インフラ債券F(年2回決算型)	イーストスプリ	-0.2	-8.7	-6.8	20,179	94	1,047	1.66	2	アクティブ
ダイワ・ブラジル・レアル債 (毎月分配型) 100	大和	-0.2	-10.1	-6.2	6,945	144	1,187	1.22	12	アクティブ

💡 資金流出入、リターンともに低調な傾向が続く

- 9ヵ月連続の資金流出超となった。流入ファンドは引き続き、欧州ハイールド債券や通貨選択型のファンドなどが中心となる傾向が継続している。
- 1ヵ月リターンでは、足下の米金利が落ち着きを取り戻していることや、米ドル高・円安傾向で推移したこともあり、米国ハイールド債券ファンドが上位となった。

< 資金流出入金額推移 >



< 資金流出入(1ヵ月) 上位15ファンド一覧 >

右表とは異なり、抽出対象には6ヵ月前の純資産残高が50億円未満のファンドを含む

ファンド名	運用会社	資金流出入 (百万円)			純資産残高 (百万円)	リターン (%)		販売手数料 (上限%)	運用管理費用 (%)	アクティブ / パッシブ
		1ヵ月	6ヵ月	1年		1ヵ月	6ヵ月			
欧州ハイールド債券オープン(毎月決算型)ユーロ	同三	721	7,205	13,470	34,817	0.5	-7.4	3.78	1.00	アクティブ
アムンディ・ソナ米国ハイールド債券F(メキシコ債)	アムンディ	290	349	306	1,366	2.0	0.9	3.24	0.95	アクティブ
野村米国ハイールドF(毎月決算型)	野村	266	2,623	10,096	26,015	2.0	-1.5	3.24	1.84	アクティブ
DWS欧州ハイールド債券F(トルコリア)(毎月分配型)	ドイチエ	173	3,701	9,680	7,861	0.4	-15.4	3.24	1.16	アクティブ
アムンディ・ソナ米国ハイールド債券F(米ドル)	アムンディ	129	244	674	3,813	1.9	-1.9	3.24	0.95	アクティブ
野村米国ハイールド債券投資(ユーロ)毎月分配型	野村	76	-12	74	167	1.5	-7.1	3.24	0.95	アクティブ
野村ハイールド債券オープン(1年決算型)ユーロ	同三	71	242	242	233	0.5	-	3.78	1.00	アクティブ
欧州ハイールド債券ファンド(ヘッジなし)	三菱UFJ国際	63	2,501	11,815	11,561	0.7	-6.9	3.24	1.20	アクティブ
ダイワ米國高金利社債F南アランド(毎月分配型)	大和	28	73	63	119	-7.2	-10.7	3.24	1.17	アクティブ
欧州ハイールド債券オープン(1年決算型)円	同三	23	46	46	46	-0.2	-	3.78	1.00	アクティブ
ダイワ米國高金利社債F米ドル(毎月分配型)	大和	21	549	547	1,456	1.9	-2.5	3.24	1.17	アクティブ
野村米國高金利社債投資C	野村	21	-565	-1,120	3,107	0.2	-0.9	3.24	1.73	アクティブ
アジアハイールド債券ファンド(為替ヘッジなし)	日興	16	162	407	974	-0.5	-6.0	3.24	1.08	アクティブ
三井住友・米国ハイールド債券ファンド(為替ノーヘッジ型)	三井住友	15	319	1,835	12,180	1.4	-3.6	3.24	1.73	アクティブ
ダイワ米國高金利社債Fトルコリア(毎月分配型)	大和	14	-425	1,073	1,155	0.1	-15.1	3.24	1.17	アクティブ

< リターン(6ヵ月)上位15ファンド一覧 >

6ヵ月前の純資産残高50億円以上から抽出

ファンド名	運用会社	リターン (%)			純資産残高 (百万円)	資金流出入 (百万円)		運用管理費用 (%)	決算回数	アクティブ / パッシブ
		1ヵ月	6ヵ月	1年		1ヵ月	6ヵ月			
高利回り社債オープン(為替ヘッジ)毎月分配型	野村	0.2	-0.5	0.8	21,397	-1,146	-5,381	1.84	12	アクティブ
ミュージニッチ米國BDC(ヘッジあり)毎月分配	日興	-1.4	-0.6	-5.5	6,440	-478	-3,491	2.00	12	アクティブ
短期ハイールド債券F(為替ヘッジあり)2014-03	三菱UFJ国際	-0.1	-0.7	-0.9	9,567	-369	-2,045	1.25	1	アクティブ
ムラ・ボンド&ローンF	野村	-0.1	-0.7	-0.0	4,820	-42	-202	1.57	6	アクティブ
新・ミュージニッチ米國BDC(ヘッジあり)毎月分配	日興	-1.4	-0.7	-5.4	4,110	-209	-2,815	2.00	12	アクティブ
短期ハイールド債券F(為替ヘッジあり)2014-04	三菱UFJ国際	-0.1	-0.7	-1.0	5,980	-233	-1,308	1.25	1	アクティブ
先進国高利回り社債F(為替ヘッジなし)早期償還条項付)2014-12	三菱UFJ国際	1.7	-0.8	1.3	5,021	-164	-580	1.04	1	アクティブ
野村P.MCO米国ハイールド債券投資(MXペソ)毎月	野村	1.1	-1.2	-5.7	4,589	-88	-709	1.65	12	アクティブ
米國ライフライン好利回り債券F(為替ヘッジなし)早期償還条項付)2015-07	バインブリッジ	1.7	-1.2	0.1	5,058	-95	-460	1.33	4	アクティブ
野村米國ハイールド債券投資(円)年2回決算型	野村	0.4	-1.3	-0.6	6,188	-235	-1,933	0.95	2	アクティブ
野村米國ハイールド債券投資(円)毎月分配型	野村	0.4	-1.3	-0.6	35,982	-1,489	-9,736	0.95	12	アクティブ
US短期ハイールド債券オープン(為替プレミアム)毎月決算	三菱UFJ国際	1.5	-1.3	1.0	4,391	-101	-745	1.11	12	アクティブ
ハイールド・ボンドオープンB	フィデリティ	-0.0	-1.4	0.2	7,393	-196	-1,018	1.67	12	アクティブ
野村米國ハイールド債券F(毎月決算型)	野村	2.0	-1.5	1.5	26,015	266	2,623	1.84	12	アクティブ
高利回り社債オープン(毎月分配型)	野村	2.0	-1.6	1.5	29,501	-1,305	-1,670	1.84	12	アクティブ

< リターン(1ヵ月)上位15ファンド一覧 >

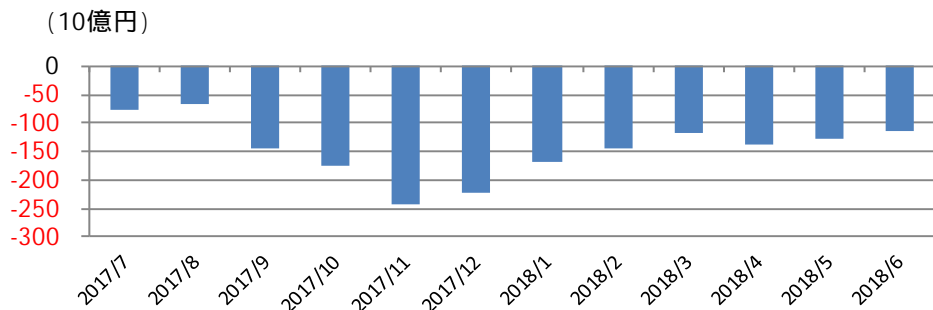
6ヵ月前の純資産残高50億円以上から抽出

ファンド名	運用会社	リターン (%)			純資産残高 (百万円)	資金流出入 (百万円)		運用管理費用 (%)	決算回数	アクティブ / パッシブ
		1ヵ月	6ヵ月	1年		1ヵ月	6ヵ月			
GSハイールド・ボンド・ファンド	GS	2.2	-3.2	-1.1	63,093	-939	-5,197	0.97	12	アクティブ
野村米國ハイールド債券投資(米ドル)毎月分配型	野村	2.1	-2.4	-0.3	19,140	-239	-1,080	0.95	12	アクティブ
野村米國高利回り社債投資D	野村	2.0	-1.9	0.8	10,145	-89	-247	1.73	12	アクティブ
野村米國ハイールド債券F(毎月決算型)	野村	2.0	-1.5	1.5	26,015	266	2,623	1.84	12	アクティブ
高利回り社債オープン(毎月分配型)	野村	2.0	-1.6	1.5	29,501	-1,305	-1,670	1.84	12	アクティブ
フィデリティ・USハイールド債券F(資産成長型)	フィデリティ	1.9	-2.4	1.4	26,892	-196	434	1.62	1	アクティブ
フィデリティ・USハイールド債券F	フィデリティ	1.9	-2.4	1.3	759,204	-13,332	-94,258	1.71	12	アクティブ
ハイールド・ボンドオープンA	フィデリティ	1.9	-2.4	1.0	6,041	-43	-27	1.67	12	アクティブ
先進国高利回り社債F(為替ヘッジなし)早期償還条項付)2014-12	三菱UFJ国際	1.7	-0.8	1.3	5,021	-164	-580	1.04	1	アクティブ
インベスコ・マンスリー・インカムF	インベスコ	1.7	-3.3	-1.1	4,525	-37	-206	1.67	12	アクティブ
アラリアン・バーンス・ハイールド・オープン	アラリアン	1.7	-3.5	-0.5	12,523	-90	-202	1.67	12	アクティブ
米國ライフライン好利回り債券F(為替ヘッジなし)早期償還条項付)2015-07	バインブリッジ	1.7	-1.2	0.1	5,058	-95	-460	1.33	4	アクティブ
野村米國ハイールド債券投資(トルコリア)年2回決算型	野村	1.7	-14.5	-15.6	4,904	-38	-701	0.95	2	アクティブ
野村米國ハイールド債券投資(トルコリア)毎月分配型	野村	1.7	-14.5	-15.4	26,360	-714	-737	0.95	12	アクティブ
みずほUSハイールドオープンB	AM-One	1.7	-3.7	-0.0	135,839	-3,361	-15,400	1.51	12	アクティブ

内外リートともに資金流出継続

- 内外リートともに資金流出が継続しているが、足下のパフォーマンスが比較的堅調であることもあり、流出額は縮小傾向となっている。
- 1ヵ月リターンでは、米国REITファンドが上位となった。不動産市況が好調であったこと、足下の米金利が落ち着きを取り戻していること、米ドル高・円安傾向で推移したことなどが主な要因となっている。

< 資金流出入金額推移 >



< 資金流出入(1ヵ月) 上位15ファンド一覧 >

右表とは異なり、抽出対象には6ヵ月前の純資産残高が50億円未満のファンドを含む

ファンド名	運用会社	資金流出入 (百万円)			純資産残高 (百万円)	リターン (%)		販売手数料 (上限%)	運用管理費用 (%)	アクティブ / パッシブ
		1ヵ月	6ヵ月	1年		1ヵ月	6ヵ月			
しんきんリートオープン (毎月決算型)	しんきん	4,087	14,021	20,016	242,947	2.0	7.5	2.16	1.03	アクティブ
ダイワ・US-REITオープン (毎月決算型) B	大和	3,151	-7,843	14,500	589,341	4.5	-1.8	3.24	1.64	アクティブ
新光J-REITオープン	AM-One	3,058	5,078	-12,036	144,340	2.0	7.7	2.16	0.70	アクティブ
ニッセイ世界リートオープン (毎月決算型)	ニッセイ	1,485	4,163	5,297	13,099	2.8	-1.8	3.24	0.95	アクティブ
ダイワJ-REITオープン (毎月分配型)	大和	1,439	-1,560	-23,631	175,285	2.0	7.8	2.16	0.78	パッシブ
明治安田J-REIT戦略ファンド (毎月分配型)	明治安田	1,023	3,289	5,126	5,780	2.4	8.7	3.24	0.97	アクティブ
カレラリートファンド	カレラ	975	782	600	9,253	1.6	6.9	2.16	1.45	アクティブ
DJAM世界リートインデックスファンド (毎月分配型)	AM-One	711	3,181	3,685	191,904	3.7	-2.2	2.70	0.92	パッシブ
たわらノード先進国リート	AM-One	492	993	1,463	3,097	3.9	-2.8	0.00	0.29	パッシブ
通貨選択型リートファンド (毎月分配型) 米ドル	AM-One	369	332	3,648	24,586	2.9	5.0	3.24	0.84	アクティブ
リート・アジアックス・オープン (毎月決算型)	三井住友	238	1,270	1,673	3,677	1.3	0.6	3.24	1.58	アクティブ
SMTグローバルREITインデックス・オープン	三井住友トラスト	178	1,384	1,352	14,625	4.0	-2.8	2.16	0.59	パッシブ
野村リートファンド	野村	150	521	-74	7,081	1.9	8.7	2.70	1.08	アクティブ
SmartJ-リートインデックス	りそなAM	127	317	331	337	2.1	8.1	0.00	0.18	パッシブ
バインブリッジグローバルテクノロジー・インフラ・ファンド	バインブリッジ	97	1,082	1,082	1,136	3.9	-	3.78	1.71	アクティブ

< リターン(6ヵ月) 上位15ファンド一覧 >

6ヵ月前の純資産残高50億円以上から抽出

ファンド名	運用会社	リターン (%)			純資産残高 (百万円)	資金流出入 (百万円)		運用管理費用 (%)	決算回数	アクティブ / パッシブ
		1ヵ月	6ヵ月	1年		1ヵ月	6ヵ月			
J-REITオープン (資産成長型)	野村	1.9	8.8	9.6	5,960	170	-902	1.08	2	アクティブ
野村リートファンド	野村	1.9	8.7	9.6	7,081	-150	521	1.08	2	アクティブ
J-REITオープン (年4回決算型)	野村	1.9	8.7	9.6	12,266	-166	-1,340	1.08	4	アクティブ
J-REITオープン (毎月決算型)	野村	1.9	8.7	9.5	6,315	-171	-1,188	1.08	12	アクティブ
フィデリティ・リート・アクティブ・ファンド	フィデリティ	1.9	8.4	8.3	32,410	-411	-627	1.03	12	アクティブ
J-REIT・リサーチ・オープン (年2回決算型)	三井住友トラスト	1.9	8.4	9.9	21,628	-1,056	-2,275	1.08	2	アクティブ
J-REIT・リサーチ・オープン (毎月決算型)	三井住友トラスト	1.7	8.2	9.7	273,532	-4,001	-25,191	1.08	12	アクティブ
野村インデックスFJ-REIT	野村	2.1	8.2	8.4	5,749	-167	-772	0.43	1	パッシブ
eMAXIS国内リートインデックス	三菱UFJ国際	2.1	8.1	8.3	10,925	-245	-1,514	0.43	1	パッシブ
SMTJ-REITインデックス・オープン	三井住友トラスト	2.1	8.1	8.2	17,570	-190	-1,599	0.43	2	パッシブ
ニッセイリートインデックスファンド<購入・換金手数料なし>	ニッセイ	2.1	8.0	8.2	8,956	-90	-197	0.27	1	パッシブ
リートファンド	三井住友トラスト	2.2	7.9	7.7	70,818	-1,240	-6,372	0.81	12	アクティブ
MHAMJ-REITインデックスファンド (年1回決算型)	AM-One	2.1	7.9	7.9	8,455	-455	-1,964	0.70	1	パッシブ
インデックスファンドJリート	日興	2.1	7.9	7.9	26,909	-505	-3,867	0.70	12	パッシブ
みずほJ-REITファンド (年1回決算型)	AM-One	2.2	7.9	7.8	8,328	-264	-495	1.08	1	アクティブ

< リターン(1ヵ月) 上位15ファンド一覧 >

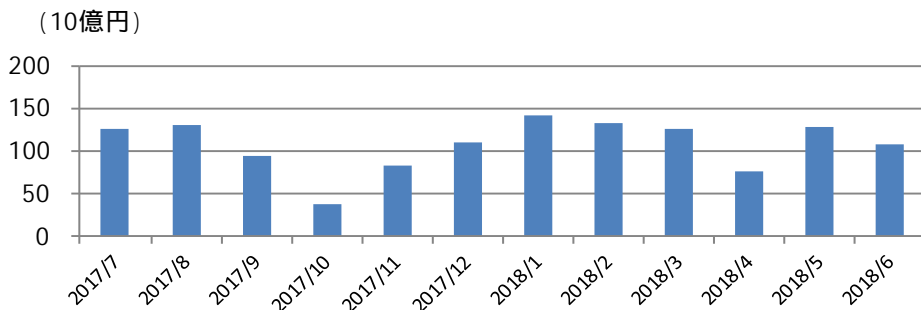
6ヵ月前の純資産残高50億円以上から抽出

ファンド名	運用会社	リターン (%)			純資産残高 (百万円)	資金流出入 (百万円)		運用管理費用 (%)	決算回数	アクティブ / パッシブ
		1ヵ月	6ヵ月	1年		1ヵ月	6ヵ月			
GS米国REITファンドB (毎月分配型・為替ヘッジなし)	G S	5.8	-0.7	0.7	161,040	-5,230	-44,275	1.54	12	アクティブ
フィデリティ・USリート・ファンドD (資産成長型) (為替ヘッジなし)	フィデリティ	5.1	-1.7	0.8	9,511	-242	-970	1.44	1	アクティブ
フィデリティ・USリート・ファンドB	フィデリティ	5.1	-1.6	0.9	756,809	-18,520	#####	1.51	12	アクティブ
東京海上・US優先リートオープン (為替ヘッジなし)	東京海上	5.0	-6.4	-3.4	4,547	-121	-588	1.64	12	アクティブ
新光US-REITオープン	AM-One	5.0	-2.2	1.1	720,991	-21,163	#####	1.65	12	アクティブ
東京海上・米国優先リートファンド (為替プレミアム)	東京海上	4.9	-6.8	-5.2	7,483	-278	-1,871	1.05	4	アクティブ
ラサール・グローバルREITファンド (毎月分配型)	日興	4.9	-1.1	3.7	605,824	-14,220	#####	1.62	12	アクティブ
ラサール・グローバルREITファンド (1年決算型)	日興	4.9	-1.2	3.6	4,586	-68	-385	1.62	1	アクティブ
りそな米国優先リート証券ファンド2014-12	大和	4.5	-3.9	-1.0	5,236	-140	-405	1.66	2	アクティブ
りそな米国優先リート証券ファンド2015-03	大和	4.5	-3.9	-1.0	4,653	-61	-242	1.66	2	アクティブ
ダイワ米国リートファンド (毎月分配型) 為替ヘッジなし	大和	4.5	-1.7	0.5	372,777	-3,651	-39,323	1.64	12	アクティブ
ダイワ・US-REIT・オープン (毎月決算型) B	大和	4.5	-1.8	0.4	588,341	3,151	-7,843	1.64	12	アクティブ
ノムラ米REITファンド (毎月分配型)	野村	4.4	2.0	3.9	35,137	-447	-2,134	1.62	12	アクティブ
ワールド・リート・セクション (米国)	岡三	4.2	-2.4	0.9	55,547	-1,717	-10,933	1.62	12	アクティブ
ドイチェ・グローバルREIT投信 (米ドル) (毎月分配型)	ドイチェ	4.1	-1.3	1.5	8,663	-941	-2,264	1.17	12	アクティブ

💡 安定的かつ高水準の資金流入がみられる

- 安定的かつ高水準の資金流入が継続している。資金流入の中心は依然としてアロケーション変動型のファンドとなっている。「東京海上・円資産バランスファンド(毎月決算型)」が資金流入1位に再び登場した。
- 1ヵ月リターンでは、金利が低下基調であったことを受け、外国REITや外国債券の組入比率が高いファンドが上位に散見されている。

< 資金流出入金額推移 >



< 資金流出入(1ヵ月) 上位15ファンド一覧 >

ファンド名	運用会社	資金流入 (百万円)			純資産残高 (百万円)	リターン (%)		販売手数料 (上限%)	運用管理費用 (%)	アクティブ / パッシブ
		1ヵ月	6ヵ月	1年		1ヵ月	6ヵ月			
東京海上・円資産バランスファンド(毎月決算型)	東京海上	16,629	40,906	53,078	400,757	0.2	0.7	1.62	0.91	アクティブ
スマートファイブ(毎月決算型)	日興	13,887	67,561	130,567	251,159	-0.3	-3.0	2.16	1.08	アクティブ
東京海上・円資産バランスファンド(年1回決算型)	東京海上	7,935	20,946	27,054	72,620	0.2	0.8	1.62	0.91	アクティブ
JP4資産バランスファンド(安定成長コース)	JP投信	7,132	26,542	47,781	59,839	0.1	-1.9	1.08	0.50	アクティブ
リスク抑制世界3資産バランスファンド	AM-One	6,618	45,716	79,020	95,769	0.2	-1.6	1.08	0.75	アクティブ
財産3分法ファンド(不動産・債券・株式)毎月分配型	日興	6,185	26,083	35,068	354,402	0.5	-1.4	3.24	1.03	パッシブ
JP4資産バランスファンド(安定コース)	JP投信	5,958	21,585	41,471	53,529	0.2	-1.5	1.08	0.50	アクティブ
トレンド・アロケーション・オープン	三菱UFJ国際	3,843	36,044	41,967	158,161	-1.2	-4.4	2.16	0.68	アクティブ
リスクコントロール世界資産分散ファンド	AM-One	3,237	9,453	9,453	9,467	0.3	-	1.08	1.07	アクティブ
マルチアセット・ストラテジーファンド	GCI	3,045	3,045	3,045	3,046	-	-	2.16	0.86	アクティブ
野村ターゲットインカムファンド	野村	2,990	54,889	54,889	52,531	-0.7	-	2.16	1.00	アクティブ
投資のりムリエ	AM-One	2,857	19,035	44,534	102,631	0.3	-1.8	3.24	1.51	アクティブ
JP4資産バランスファンド(成長コース)	JP投信	2,834	12,884	23,056	29,398	0.1	-2.7	1.08	0.50	アクティブ
JPMベストインカム(毎月決算型)	JPMオルガン	2,293	32,826	110,851	234,200	-0.5	-2.8	3.24	1.00	アクティブ
ビクテ・マルチアセット・アロケーション・ファンド	ビクテ	2,276	12,869	23,560	40,203	-0.4	-1.8	3.78	1.11	アクティブ

右表とは異なり、抽出対象には6ヵ月前の純資産残高が50億円未満のファンドを含む

< リターン(6ヵ月) 上位15ファンド一覧 >

6ヵ月前の純資産残高50億円以上から抽出

ファンド名	運用会社	リターン (%)			純資産残高 (百万円)	資金流入 (百万円)		運用管理費用 (%)	決算回数	アクティブ / パッシブ
		1ヵ月	6ヵ月	1年		1ヵ月	6ヵ月			
東京海上・円資産バランスファンド(年1回決算型)	東京海上	0.2	0.8	2.6	72,620	7,935	20,946	0.91	1	アクティブ
東京海上・円資産バランスファンド(毎月決算型)	東京海上	0.2	0.7	2.6	400,757	16,629	40,906	0.91	12	アクティブ
利回り財産3分法(不動産・債券・株式)毎月分配型	日興	1.1	-0.2	0.2	5,127	-48	-292	1.08	12	アクティブ
野村インテックスF内外資産バランス・為替ヘッジ型	野村	0.4	-0.2	3.9	6,931	129	970	0.54	1	パッシブ
JPM日本債券アルファ	JPMオルガン	-0.0	-0.4	0.9	4,816	40	-194	0.62	2	アクティブ
野村世界3資産分散投信(安定コース)	野村	0.5	-0.6	2.5	47,733	700	3,106	0.67	6	パッシブ
三菱UFJ・ライフセレクトF(安定型)	三菱UFJ国際	-0.0	-1.0	2.4	8,597	13	333	0.73	1	パッシブ
三井住友DC年金バランス30(債券重点型)	三井住友	0.1	-1.0	3.3	9,158	204	892	0.24	1	パッシブ
世界の財産3分法ファンド(不動産・債券・株式)毎月分配型	日興	1.2	-1.1	4.1	32,674	-200	-1,290	1.03	12	パッシブ
ダイワ・ライフバランス30	大和	0.2	-1.3	3.3	13,084	135	1,141	0.19	1	パッシブ
三菱UFJバランススイノバーション(債券重視型)	三菱UFJ国際	0.0	-1.3	1.1	22,754	305	3,066	1.13	1	アクティブ
スマート・クオリティ・オープン(安定型)	三菱UFJ国際	0.2	-1.4	1.3	97,330	1,155	16,063	1.40	4	アクティブ
財産3分法ファンド(不動産・債券・株式)毎月分配型	日興	0.5	-1.4	3.3	354,402	6,185	26,083	1.03	12	パッシブ
りそなラップ型ファンド(安定型)	りそなAM	0.1	-1.5	0.7	23,514	18	1,508	0.65	1	アクティブ
MHAM6資産バランスファンド	AM-One	1.2	-1.5	4.2	5,543	-66	-293	1.24	6	アクティブ

< リターン(1ヵ月) 上位15ファンド一覧 >

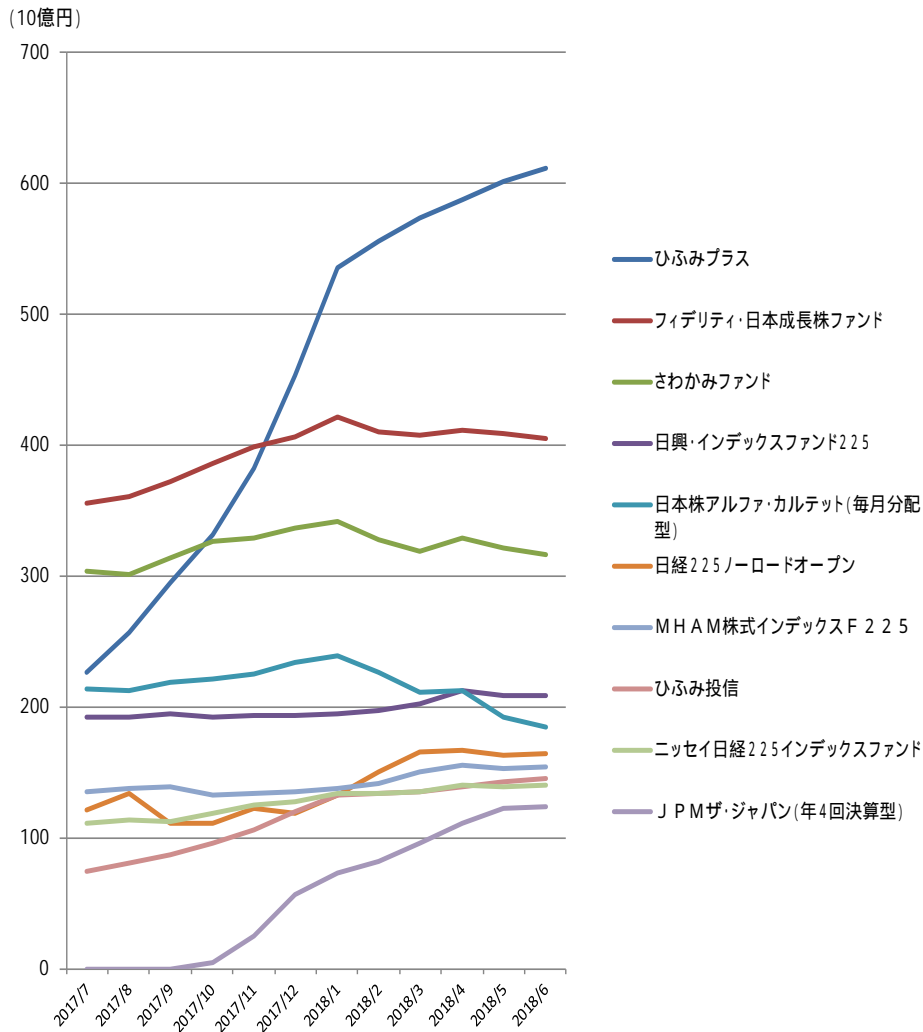
6ヵ月前の純資産残高50億円以上から抽出

ファンド名	運用会社	リターン (%)			純資産残高 (百万円)	資金流入 (百万円)		運用管理費用 (%)	決算回数	アクティブ / パッシブ
		1ヵ月	6ヵ月	1年		1ヵ月	6ヵ月			
DIAMパッシブ資産分散ファンド	AM-One	1.9	-3.2	2.9	5,157	-32	-231	1.08	6	パッシブ
野村カルミニック・ファンドB	野村	1.8	-6.3	-2.6	11,077	-59	-661	0.97	2	アクティブ
BNY Mellon・リアル・リターン・ファンドB(ヘッジなし)	BNY Mellon	1.7	-2.6	-2.7	15,351	-293	-1,997	1.38	1	アクティブ
フィデリティ・世界分散・ファンド(債券重視型)	フィデリティ	1.6	-4.5	-0.0	8,750	-44	-331	0.84	6	アクティブ
フィデリティ・世界3資産・ファンド(毎月決算型)	フィデリティ	1.6	-4.5	-0.0	22,426	-173	-1,119	0.84	12	アクティブ
グローバル財産3分法ファンド(毎月決算型)	三菱UFJ国際	1.5	-5.1	1.2	14,632	-124	-446	1.54	12	アクティブ
フィデリティ・世界分散・ファンド(株式重視型)	フィデリティ	1.4	-4.3	1.5	5,679	-37	-236	0.84	6	アクティブ
インカムビルダー(年1回決算型)為替ヘッジなし	AM-One	1.3	-4.1	-1.6	7,140	-90	-530	1.22	1	アクティブ
インカムビルダー(毎月決算型)為替ヘッジなし	AM-One	1.3	-4.2	-1.6	6,889	-146	-556	1.22	12	アクティブ
世界3資産バランスファンド(毎月分配型)	野村	1.3	-3.6	0.5	16,425	-147	-882	1.19	12	アクティブ
MHAM6資産バランスファンド	AM-One	1.2	-1.5	4.2	5,543	-66	-293	1.24	6	アクティブ
シュローダー・インカムアセット・アロケーションA(毎月決算型)	シュローダー	1.2	-4.4	-1.8	9,679	-219	-435	1.67	12	アクティブ
新光7資産バランスファンド	AM-One	1.2	-1.6	3.5	5,318	-46	-137	1.03	12	アクティブ
世界の財産3分法ファンド(不動産・債券・株式)毎月分配型	日興	1.2	-1.1	4.1	32,674	-200	-1,290	1.03	12	パッシブ
MHAMリニエーション(毎月決算型)	AM-One	1.1	-1.5	4.1	12,340	-207	-1,042	1.19	12	アクティブ

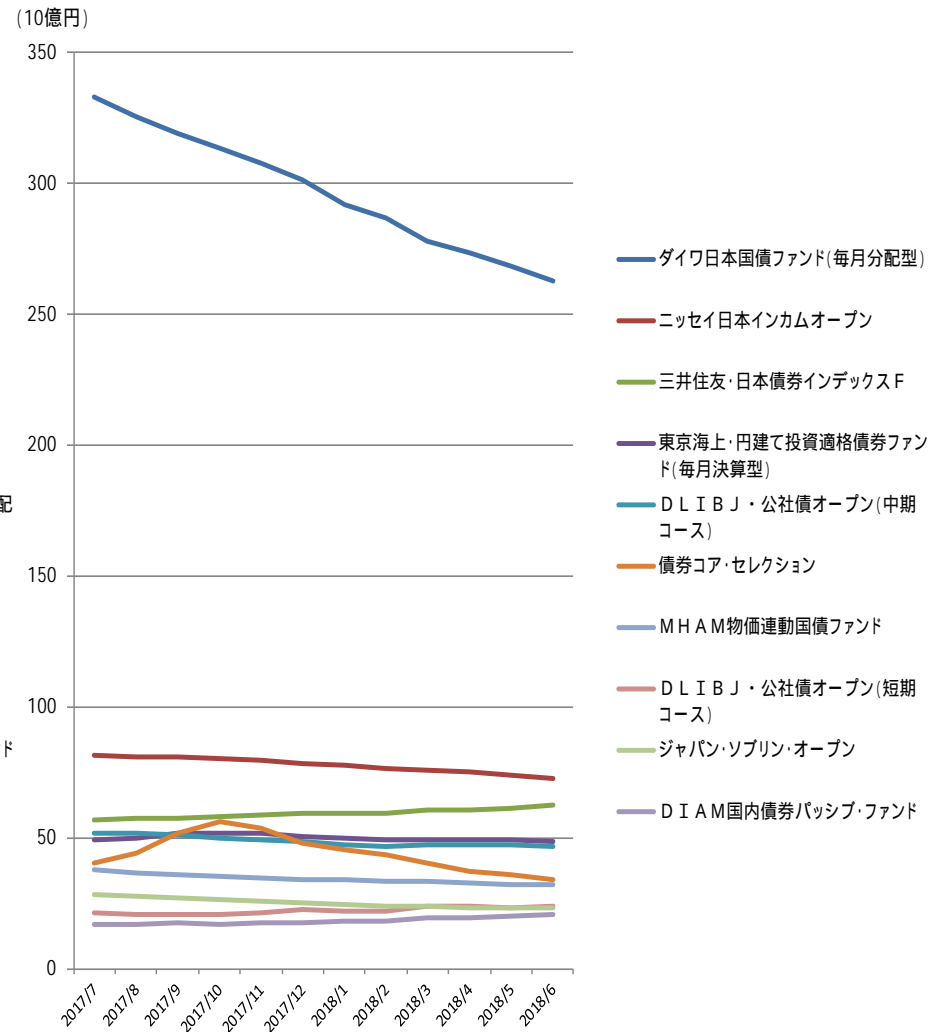
【ご参考】資産ごとの純資産残高上位ファンドの推移 1

< 純資産残高上位10ファンド1 >

国内株式



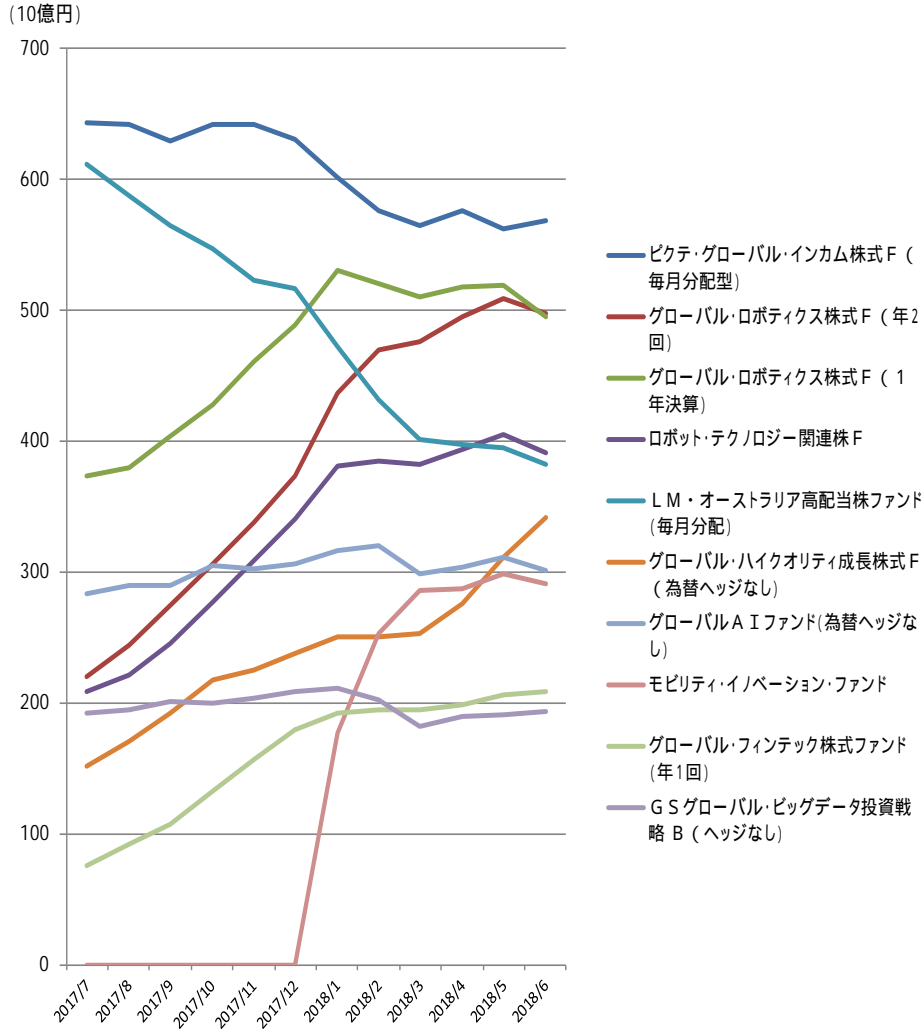
国内債券



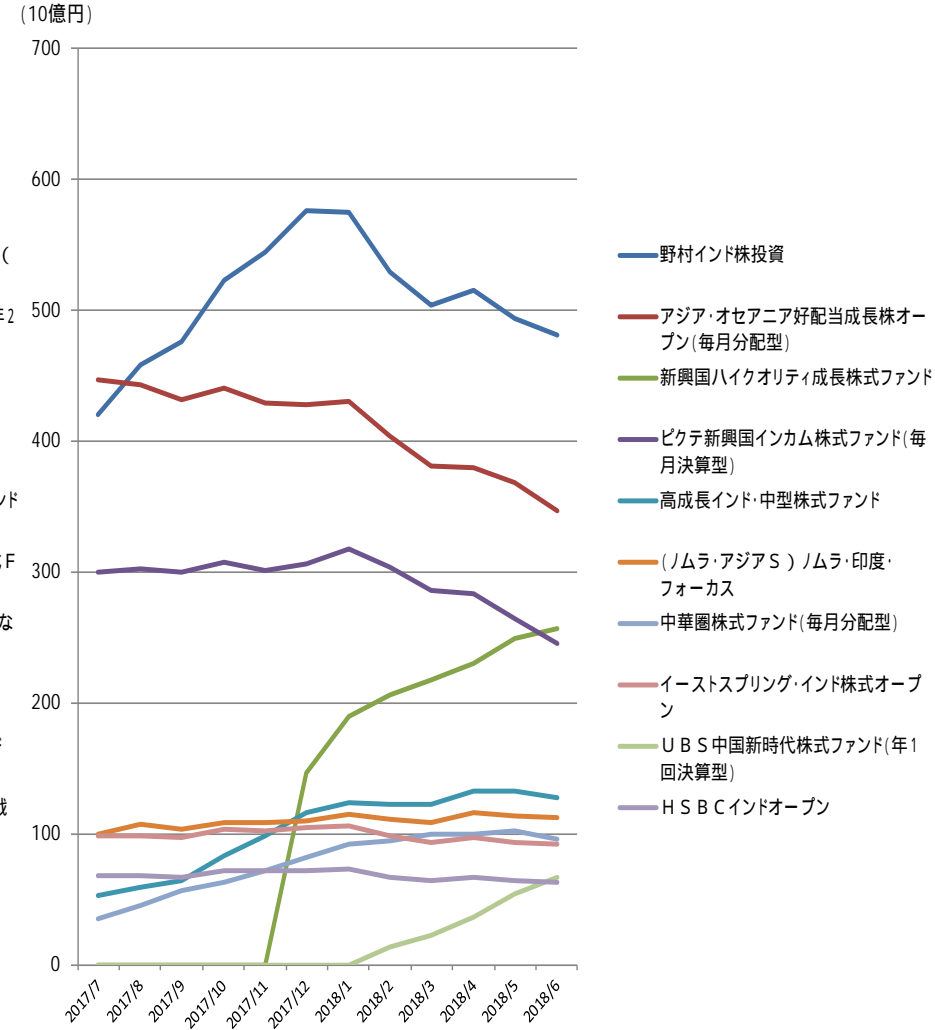
【ご参考】資産ごとの純資産残高上位ファンドの推移2

< 純資産残高上位10ファンド >

外国株式

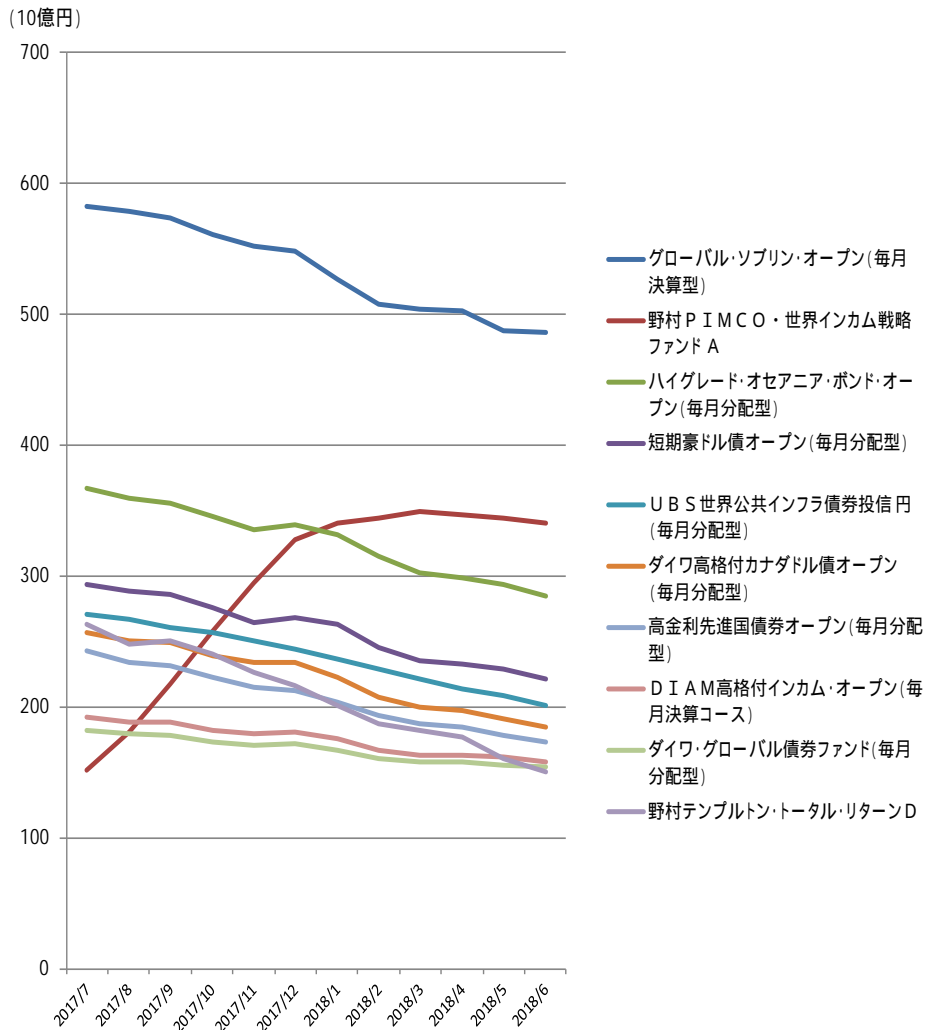


エマージング株式

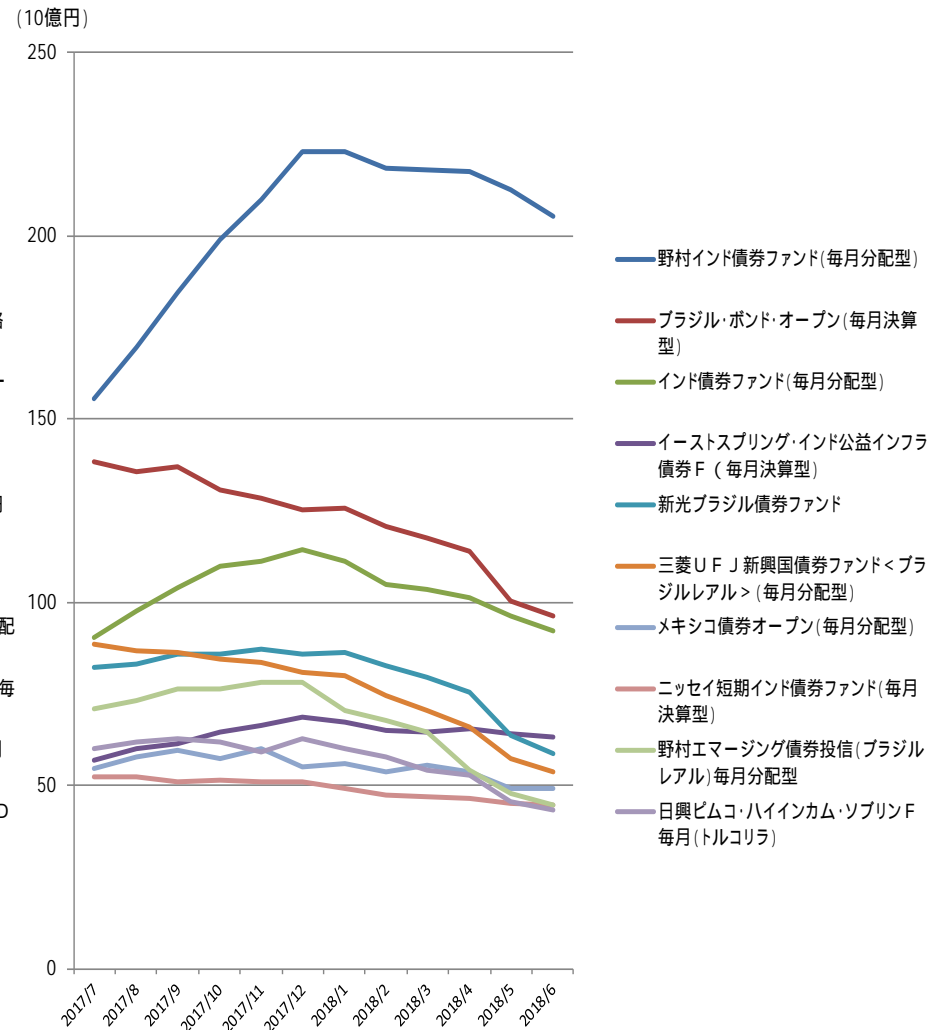


< 純資産残高上位10ファンド3 >

外国債券



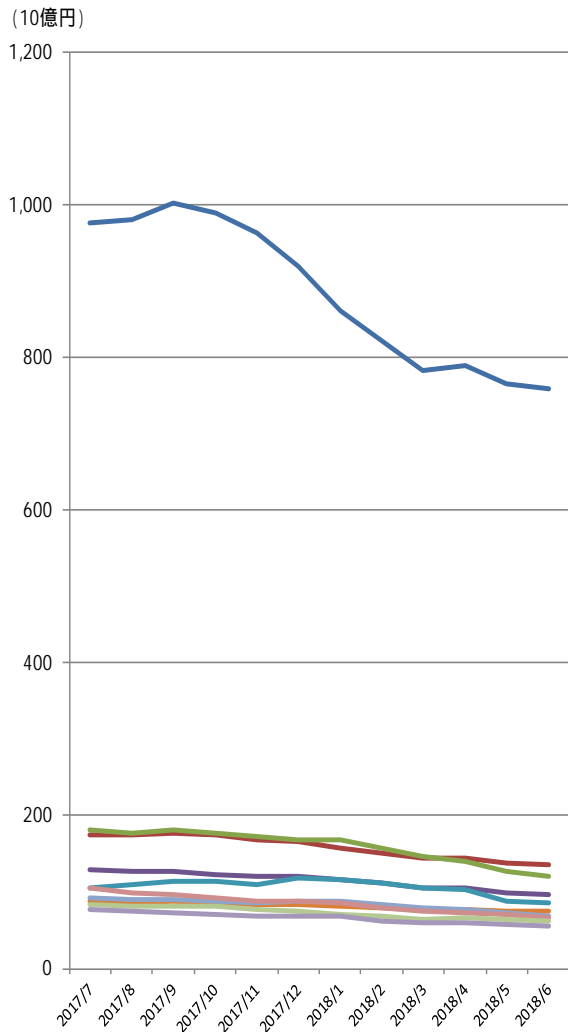
エマージング債券



【ご参考】資産ごとの純資産残高上位ファンドの推移4

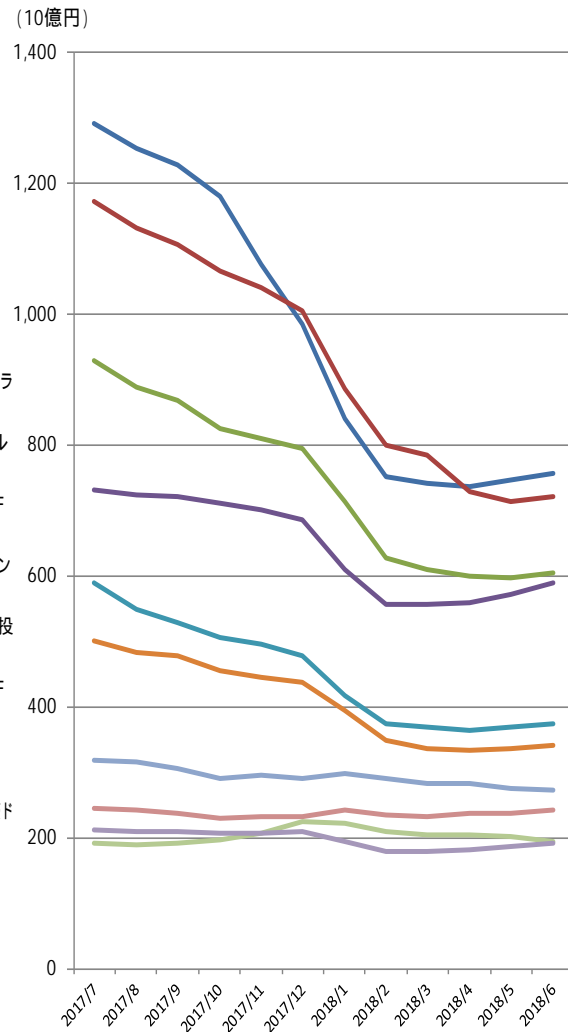
< 純資産残高上位10ファンド >

ハイイールド債券



- フィデリティ・USハイ・イールドF
- みずほUSハイイールドオープンB
- 野村米国ハイ・イールド債券投信(ブラジルリアル)毎月分配型
- フィデリティ・グローバル・ハイ・イールドF(毎月決算型)
- アムンディ・欧州ハイ・イールド債券F(トルコリラ)
- ビムコハイ・インカム毎月分配型ファンド
- 野村グローバル・ハイ・イールド債券投信(資源国通貨)毎月分配型
- アムンディ・欧州ハイ・イールド債券F(豪ドル)
- GSハイ・イールド・ボンド・ファンド
- 野村米国ハイ・イールド債券投信(豪ドル)毎月分配型

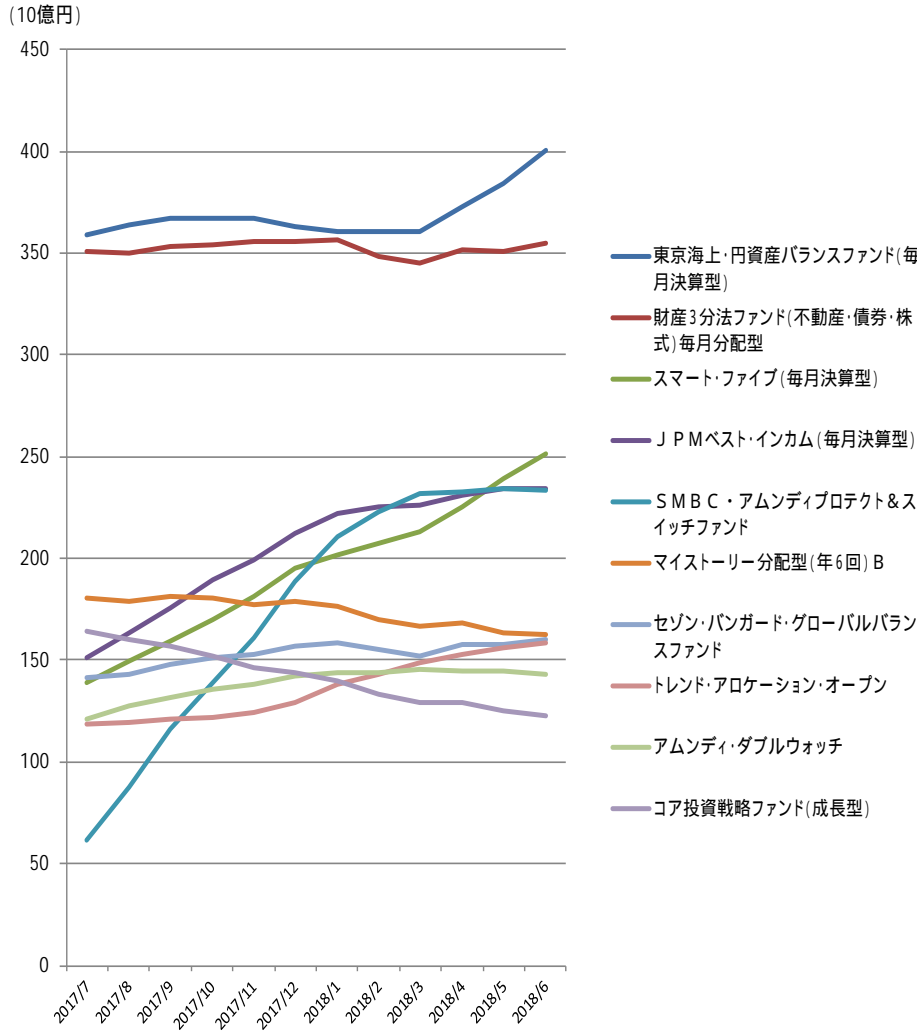
不動産投信



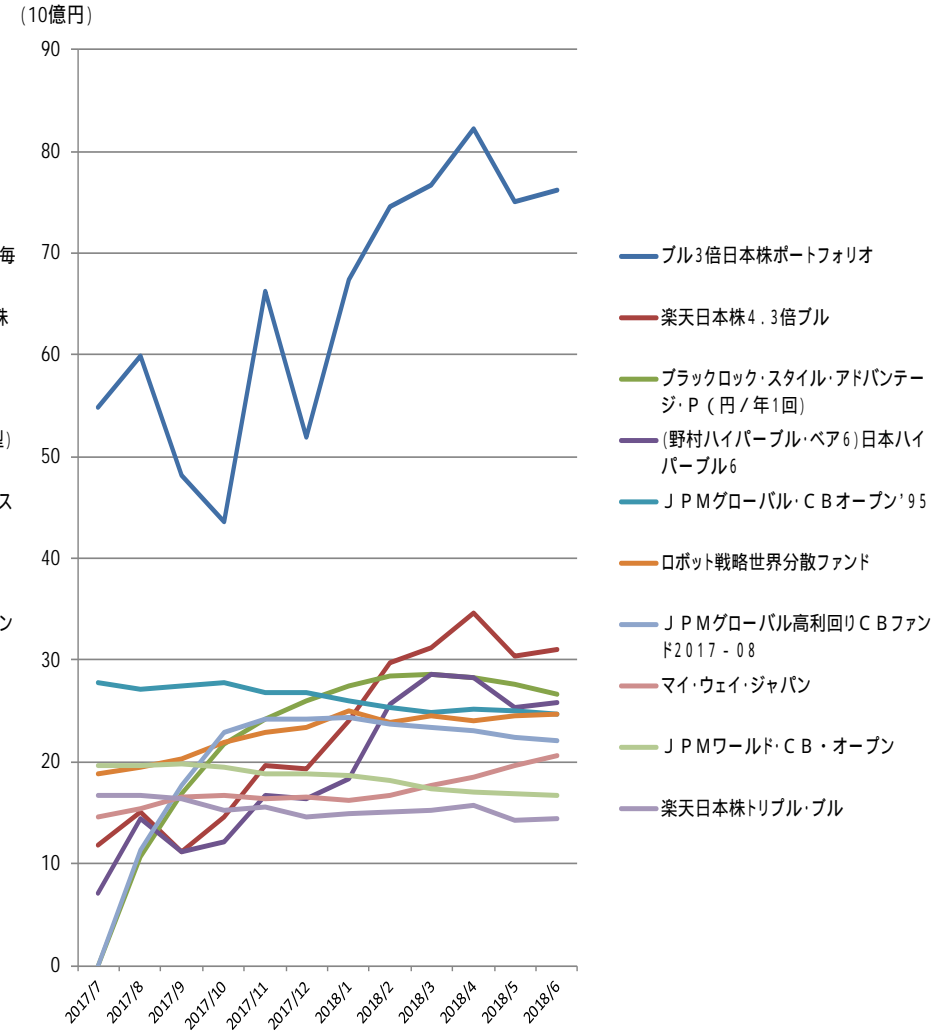
- フィデリティ・USリート・ファンドB
- 新光US-REITオープン
- ラサール・グローバルREITファンド(毎月分配型)
- ダイワ・US-REIT・オープン(毎月決算型)B
- ダイワ米国リート・ファンド(毎月分配型)為替ヘッジなし
- ワールド・リート・オープン(毎月決算型)
- J-REIT・リサーチ・オープン(毎月決算型)
- しんきんJリートオープン(毎月決算型)
- アジア好利回りリート・ファンド
- DIAM世界リートインデックスファンド(毎月分配型)

< 純資産残高上位10ファンド >

複合資産



その他



国内株式型

国内株式を主たる投資対象とするファンド。

国内債券型

国内債券を主たる投資対象とするファンド。

外国株式型

外国株式のうち、先進国の株式を主たる投資対象とするファンド。先進国とはMSCI - KOKUSAI構成国とします。

エマージング株式型

外国株式のうち、新興国の株式を主たる投資対象とするファンド。新興国とはMSCIワールドに含まれない国とします。

外国債券型

外国債券のうち、先進国の債券を主たる投資対象とするファンド。先進国とはFTSE世界国債指数採用国とニュージーランドとします。

エマージング債券型

外国債券のうち、新興国の債券を主たる投資対象とするファンド。新興国とはFTSE世界国債指数に含まれない国からニュージーランドを除いた国とします。

ハイイールド債券型

外国債券のうち、ハイイールド債券を主な投資対象とするファンド。ハイイールド債券とはエマージング債券を含めて格付けBB以下の投資不適格債とします。

複合資産型

株式および債券を主たる投資対象とするバランス型ファンド。

REIT(不動産投信型)

REITを主たる投資対象とするファンド。国内REIT、外国REIT双方を含みます。

その他

上記いずれの分類にも属さないファンド。CBファンドもこの分類に入ります。

2018年7月 今月のトピック

『長期の資産形成への課題を考える』

～長期の資産形成は、シンプルな投資スタイルであるべき～

シニアファンドアナリスト 勝盛 政治

2018年7月17日作成

長期の資産形成への課題を考える 長期の資産形成は、シンプルな投資スタイルであるべき

『ポイント』

- | 長期の資産形成は、本来、シンプルな投資スタイルを当てはめることができる。
- | 長期投資は対象資産の収益性を得られる可能性が高まるので、換金の必要性や価格変動の制約が少ないお金であれば、グローバルな株式への投資など収益性の高い資産を選んでもよいだろう。
- | 人生100年時代、また、老後も資産形成が求められる時代において、少しばかりの加齢とともに、過度にリスクを抑える必要はないだろう。
- | それに対し、他の投資目的と同じように、リスク水準の制約や多様なタイプの投資信託など、多くの選択肢を提供することが長期投資を難しくしている側面がある。
- | 長期の資産形成のための投資が広がらないのは、保険商品が資産形成の主役になっていることもあるが、その背景には、シンプルでわかりやすい長期投資の基本型が提示されていないこともあるのではないだろうか。

■長期の資産形成が進展するための課題

シンプルなはずの長期の資産形成が広がらないのは、わかりやすさが欠けているのではないか

●長期の資産形成はどうして広がらないのか

- 人生100年時代といわれるなか、『長期の資産形成』の基本型と言えるものは、(特段の制約がなければ)シンプルな投資スタイルが適用できるものであり、もっとわかりやすく示されるはず。
- 長期だからこそ、価格変動リスクを乗り越えて、高い収益性を目指すことができる。極端ではあるが、たとえば、グローバルな株式に投資することを基本型に考えても決しておかしくはない。
- それに対して、その他の投資目的と同様に、多くの制約、判断材料や選択肢を提供しすぎていることが、長期の資産形成をわかりにくくしているのではないだろうか。
- 今回は、以下の課題を多面的に確認しつつ、わかりやすい長期の資産形成の基本型について考えてみたい。

●日本で長期の資産形成が広がらないことへの課題

- お金のフロー面での課題 : 預貯金と共に、生命保険が資産形成の主役を担っている
- リスク水準へのこだわり : 長期の資産形成においてもリスク水準を過度に意識しすぎている
- 確定拠出年金の課題 : 人生100年時代の資産形成手段としての課題
- 投資信託の提供の仕方 : 長期の資産形成に適した投資信託が、他の投資目的の中に埋もれている

■「貯蓄から資産形成」における、日本のお金の流れ

投資は長期の資産形成の主役になっていない

● 貯蓄から資産形成

- 「貯蓄から投資」と「貯蓄から資産形成」では、ただ単にワードが入れ変わっただけでなく、対象とするお金の流れが違う。
- 「貯蓄から投資」はストックとして蓄えられている預貯金を投資に促すイメージだが、「貯蓄から資産形成」では、それに加えて、フローとして収入から蓄えようとするお金の流れを、預貯金や保険ではなく、資産形成のために投資にまわすという狙いも込められている。

● 生命保険が資産形成の主役となっていることへの課題

- それに対して、お金の流れは、預貯金と生命保険への流入が引き続き目立っている。
- 預貯金は、投資にはまわせない、必要不可欠なお金の部分も大きいことが推察される。
- 日本の資産形成の主力商品として、貯蓄性の高い保険商品への資金の流れが目立つ。税制面や相続面でのメリット、「安心・確実」な商品ではあるが、投資にまわってもよいお金が低利な運用に流れている面もある。

< 家計部門の主なお金の流れ >

(単位: 億円)

	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度
現金・預金	181,680	186,476	150,320	212,305	214,339
債務証券(国債等)	-24,207	-22,501	-16,745	1,268	-12,546
株式等・投資信託受益証券	-30,181	-10,984	-11,000	-59,172	-34,336
株式等	-66,765	-68,034	-21,437	-32,798	-36,535
投資信託受益証券	36,584	57,050	10,437	-26,374	2,199
保険・年金・定型保証	6,677	41,920	57,991	64,553	39,226
非生命保険準備金	10,286	7,696	13,750	16,243	224
生命保険受給権	36,574	55,766	68,469	49,818	37,511
年金保険受給権	-37,905	-29,729	-19,626	-4,065	-4,292
年金受給権	-2,358	8,172	-4,211	2,236	5,339

投資信託等

主に損害保険へのお金

主に生命保険へのお金

主に年金保険へのお金

確定給付、確定拠出年金へのお金

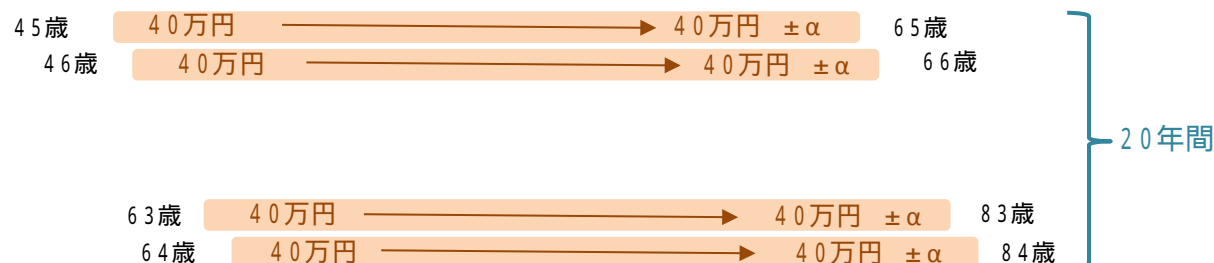
日本銀行 資金循環表より

■ 人生100年時代における確定拠出年金の課題とつみたてNISAの活用

確定拠出年金だけでは、老後を見据えた長期の資産形成は十分にできない

- 確定拠出年金の拠出は原則60歳まで
 - ・ 確定拠出年金は現役世代による老後に向けた年金制度であるため、掛け金の拠出は原則として60歳までに限られる。
 - ・ また、引き出しにおいて所得税の課税対象となるため、退職所得控除のタイミングで引き出す傾向が強く、その後の資産形成を見据えた継続利用にも課題がある。
- 年金の受給時に老後のお金を準備できる家計は少ない
 - ・ 一方で、老後への備えを、年金受給の65歳頃と同じタイミングで達成できる家計は多くない。人生100年時代を見据えると、年金受給後も資産形成を継続することが求められる。
- 老後の資産運用を見据えると、つみたてNISAも有効に活用したい
 - ・ これらを考慮すると、つみたてNISAによる老後への準備も選択肢となりえる。
 - ・ 裕福な人にはピンと来ないかもしれないが、45歳からでもつみたてNISAを利用する価値はある。45歳から64歳まで20年間継続的に活用すると、20年後の65歳から平均寿命に近い84歳までの期間、投資成果を伴ったお金が毎年非課税で受け取れるようなもの。これは、公的年金、私的年金の補完となり得る。

< 45歳からのつみたてNISA利用のイメージ >

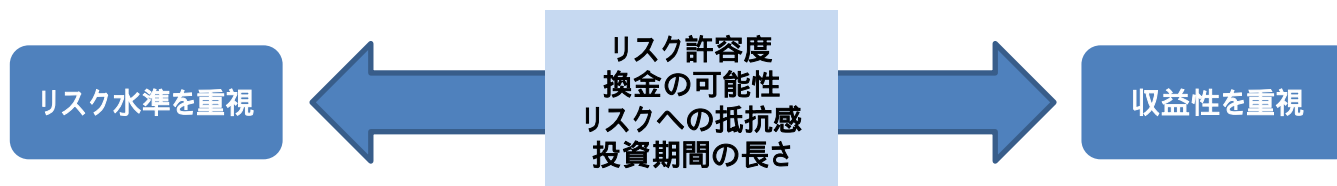


■長期の資産形成ではリスクの制約は小さくなる

長期の資産形成において、リスク水準への制約が小さければ、収益性を重視すべきではないか

- 私たちは長期の資産形成においてもリスクを優先して考えすぎている
 - 理屈上は当たり前のことだが、長期間に投資すればするほど、投資対象資産が有する期待収益を獲得できる可能性は高まり、リスクを過度に意識して資産形成を考える必要性は薄まる。
 - もちろん、これは、途中で換金する必要性がないとか、確定拠出年金のような一定年齢における制約がない場合、また、一時的にせよ価格変動による損失の大きさに心理的に耐えられることを前提としている。
 - 私たちがリスク水準を考慮するのは、自分のリスク許容度にあわせて、安定的なリスク水準を求めるため。しかし、それと引き換えに、長期投資によって期待できる収益性を逸していることもある。
 - 上記のような制約がない場合に長期の資産形成を考えるにおいては、(長期投資によって期待できる)収益性と、(分散投資等によって得られる)収益の安定性を重視すべきであり、過度にリスク水準を制約条件にする必要はないケースも多い。
 - 年齢が進むにつれて安定した資産を保有するという考え方は正論だが、積み立てによる長期の資産形成を前提にするのであれば、リスクを抑えることを過度に優先せず、収益性を念頭に置いても良いのではないだろうか。人生100年時代に、早々と50歳や60歳でリスク水準を抑えてよいのだろうか。

< 長期投資でリスク水準と収益性を重視する際のポイント例 >



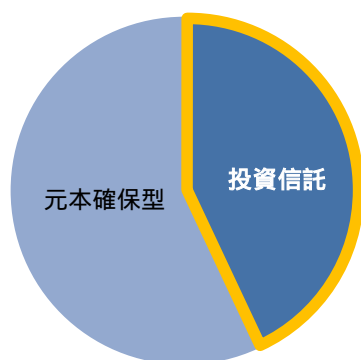
■確定拠出年金における資産形成の姿は望ましいのか

長期の資産形成において、国・地域の分散投資と収益性を重視する余地があるのではないか

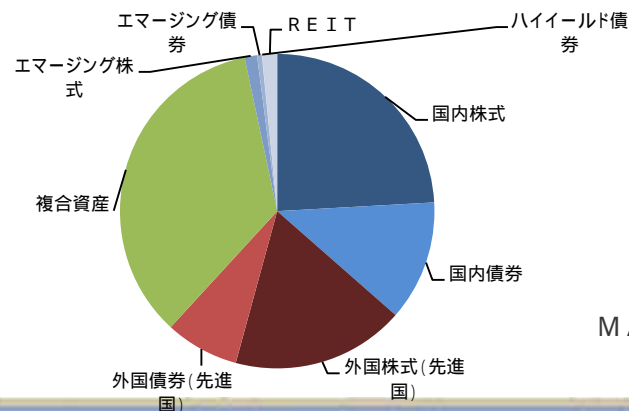
● 確定拠出年金における投資信託の保有割合と、投信の資産構成

- 確定拠出年金は、老後の資産形成を考えるうえで制度上の課題はあるものの、主目的である長期の資産形成に則した姿が示されるものだろう。それに対し、元本確保型の構成が大きいことは従前からの課題とされているが(左図)、投資にまわる投資信託の資産構成は望ましい姿となっているのだろうか。
- 右図は投資信託の資産別の構成を示しているが、国内資産、複合資産の割合が大きい。マザーマーケットとして親近感のある国内資産のウェイトが高いことは理解できるが、分散投資の観点からすると、好ましいとは言い切れない。加入者にとって、長期の資産形成において、国・地域の分散が大切なことが十分に理解されていない可能性がある。
- 複合資産の選択は、利用年齢に制約があることや、初心者におけるリスク許容度との関係では、単一資産よりは好ましいだろう。但し、制約が少なく長期の資産形成ができる立場であれば、外国株式(先進国)のように、国・地域が分散されて、高い収益性が期待できる資産も望ましい。この点への啓蒙も大切だろう。

< 確定拠出年金における投資信託の割合 >



< 投資信託の対象資産構成 >



MABの資産分類による

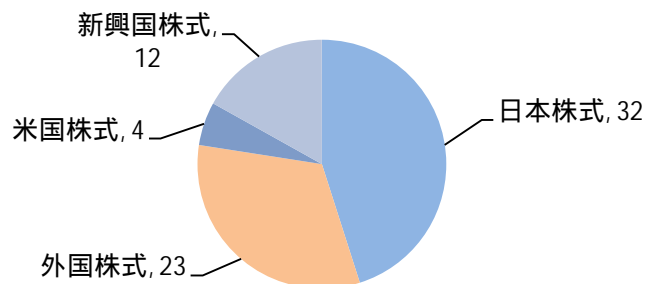
■ つみたてNISAに、色々なタイプの投資信託は必要なのか？

投資初心者を想定すると、分散投資を基調に、シンプルなパターンによる選択肢が望ましい

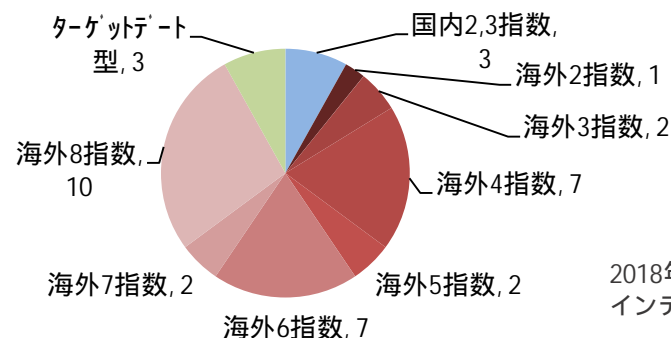
● 多くのタイプの投資信託が用意されたつみたてNISA

- 個人の資産形成として「長期・積立・分散投資」のために制度設計されたつみたてNISAは、原則としてインデックス型のファンドが採用されたことから、費用面では長期投資に向けた商品性となっている。
- しかしながら、株式を含む一定要件を満たしたファンドが認められたため、色々なタイプのファンドが採用されることになった。選択肢が増えることは投資機会が多く良いことでもあるが、投資初心者という視点では、どれを選ぶのが適当なのか、選択に悩むことになりやすい。
- 特に、特定国・地域に限定したファンドが多く、また、バランス型ファンドでは微妙に異なった資産の組み合わせや配分のタイプが多い。知識がなければ、その特性を個人も販売担当者も理解しづらい。
- 個人的な意見ではあるが、グローバル株式型、バランス型（世界の株式と債券に半分）、ターゲットデート型の3パターンでも十分ではないか。投資機会の提供や投資の効率性もさることながら、初心者が長期の資産形成を行ううえでわかりやすく、選びやすいことも大切だろう。

< 単一資産のファンド数 >



< バランス型のファンドシリーズ数 >



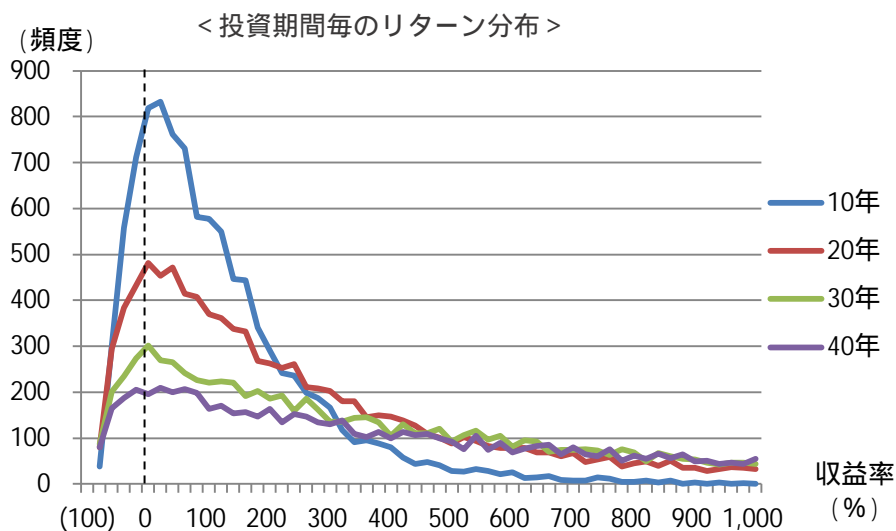
2018年6月現在
インデックス型ファンドのみ集計

■外国株式(先進国)への長期投資のリターン(シミュレーションベース)

シミュレーションベースではあるが、リスクの高い外国株式でも損失可能性は低下する

● 外国株式(先進国)の長期における収益性

- 外国株式(先進国)を例に、長期投資によるリターンの効果をシミュレーションしてみた。
- 左図は、定額積み立てにより、長期の期待リターン7.7%、リスク23.0%(いずれも年率)を前提に、モンテカルロシミュレーション法による1万回の試算により、10年間~40年間投資した場合のリターン分布を示したものの。
- 期間が長期にわたるほど、リターンの分布は拡散傾向を示すが(左図)、マイナスリターンの確率(損失割合)は減り、高いリターンを得られる確率は高まる(右図)。



<投資期間毎の収益率(リターン)中央値と損失確率>

	10年間	20年間	30年間	40年間
収益率(年率)中央値	2.9%	3.1%	4.9%	5.9%
損失割合	25.7%	19.0%	13.9%	11.6%

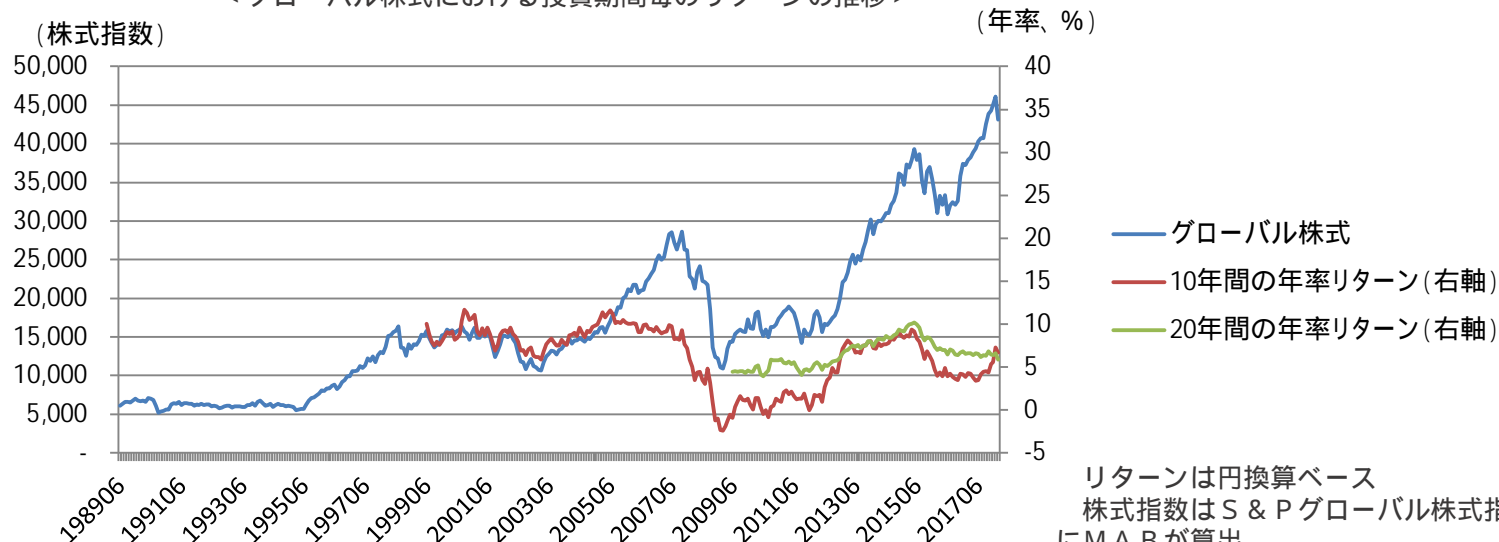
運用管理費用0.5%として試算

■グローバル株式への長期投資のリターン(実績ベース)

実績ベースでも、長期投資ではリターンを安定的に獲得できる可能性が高まる

- 実際の長期投資の収益性(20年間)では、少なくとも年率5%程度を確保
- 実際の投資成果はどうだろう？グローバル株式を例に、長期投資による効果を確認してみた。
- 下図は、グローバル株式(日本含む)の指数の推移とともに、10年間、20年間保有した場合の、それぞれの年率リターンの推移(ローリングリターン)を示したものの。
- 使用できるデータの都合上、長い期間で示すことはできないが、1989年以降において、10年間の投資であればリーマンショックの影響でリターンがわずかにマイナスになる低調な時期もあるが(赤線)、20年間の投資であれば年率5%を上回るリターンが安定的に得られている(ミドリ線)。

<グローバル株式における投資期間毎のリターンの推移>



■「長期の資産形成」は、本来、シンプルな投資スタイルの領域のはず

長期の資産形成のわかりやすい基本型を示せないか

● 長期の資産形成は最もシンプルな投資スタイルの1つ

- 一口に資産形成と言っても様々な目的がある。「安定した金利を確保したい」、「定期的に分配金を受け取りたい」、「自分の興味がある国・地域や業種に投資を試してみたい」など、切り口は多種多様だ。
- これらの投資目的によって、多くの投資信託が設定・運用されている。一方で、これは、投資初心者にとっては、長期の資産形成において何を選べばよいのか悩ませる大きなハードルの1つになっている。
- 数十年単位という長期の資産形成を考える場合、途中換金などリスク水準にこだわる制約がないお金は、国・地域の分散投資を確保したうえで、リスクが相対的に高いとされるグローバルな株式など、収益性を重視した資産も有力な選択肢になる。
- 特に、積み立てによる投資を行うのであれば、投資対象資産の価格変動の影響を和らげることができる。人生100年時代においては、加齢とともに早々と安定資産にシフトする考え方に過度にこだわらなくてもよいのではないか。
- 長期の資産形成は、シンプルな投資スタイルを当てはめることができる。個人に投資リテラシーをもとめなくても、それをわかりやすく投資初心者に提示することが、資産形成のすそ野拡大につながるだろう。

長期の資産形成において、制約がなければ、収益性の高いグローバル株式（目標年到達後も運用を継続するスルー型のターゲットデートファンドも含む）を中心にシンプルに考えることが、投資初心者にとってもわかりやすく、選択しやすいものになるのではないだろうか。

- l 本レポートに関する著作権、知的財産権等一切の権利は三菱アセット・ブレインズ株式会社(以下、MAB)に帰属し、許可なく複製、転載、引用することを禁じます。
- l 本レポートは、MABが信頼できると判断した情報源から入手した本レポート作成基準日現在における情報をもとに作成しておりますが、当該情報の正確性を保証するものではありません。
- l MABは、本レポートの利用に関連して発生した一切の損害について何らの責任も負いません。
- l 本レポート中のグラフ・数値等は、あくまでも本レポート作成基準日までの過去の実績を示すものであり、将来の運用成果を保証するものではありません。
- l 本レポートは、情報提供を目的としたものであり、投資信託の勧誘のために作成されたものではありません。
- l MAB投信指数「MAB300」(以下、本指数)に関する著作権、知的財産権等一切の権利は三菱アセット・ブレインズ株式会社(以下、MAB)に帰属し、許可なく複製、転載、引用することを禁じます。また、本指数を商業的に利用する場合にはMABの利用許諾が必要です。

【照会先】

三菱アセット・ブレインズ株式会社

アナリストグループ

標(しめぎ)・勝盛・澤井

03-6721-1039

analyst@mab.co.jp

〒107-0062

東京都港区南青山1丁目1番1号 新青山ビル西館8階

TEL:03-6721-1010 FAX:03-6721-1020

URL: <http://www.mab.jp/>

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第1085号

加入協会名 一般社団法人 日本投資顧問業協会